ViewSonic®

M1 mini

ポータブル LED プロジェクター
ユーザーガイド

モデル番号 VS18039
P/N: M1 mini

ViewSonic®をお選びいただき、ありがとうございます。

ViewSonic®は、ビジュアルソリューションの世界有数のプロバイダとして、技術の進化、革新、シンプルさに対する世界の期待を超えることに専心しています。ViewSonic®では、当社の製品は世界中でプラスの影響を与えることができると考えており、お客様が選択されたViewSonic®製品がお客様に役立つと確信しています。

繰り返しになりますが、ViewSonic®をお選びいただき、誠にありがとうございます。

> 安全上のご注意

このプロジェクターをお使いになる前に、以下の**安全上のご注意**をよくお読みください。

- 本ユーザーガイドは、安全な場所に保管してください。
- 全ての注意事項を読み、全ての仕様説明に従ってください。
- 換気を妨げないよう、プロジェクターの周囲、最低50cmは、清潔な状態を保ってください。
- プロジェクターは風通しの良い場所に置いてください。また、プロジェクターの内部に熱がこもらないように通風孔周辺には物を置かないでください。
- プロジェクターを傾斜や凹凸のある場所、不安定な場所に置かないでください。プロジェクターが倒れて、怪我またはプロジェクターの故障の原因となることがあります。
- プロジェクターが左右に10度以上傾いたり、前後に15度以上傾いた状態で使用しないでください。
- 操作中はプロジェクターレンズを直視しないでください。強烈な光線により目を傷めることがあります。
- プロジェクターのランプが点灯しているときは、必ずレンズシャッターを開くか、レンズキャップを取り外してください。
- プロジェクターの動作中は、投影レンズを物で塞がないでください。物が加熱されて変形したり、火災の原因となる可能性があります。
- 動作中はランプが非常に高温になります。交換のためにランプアセンブリを取り外す前に、プロジェクターを約45分間冷却してください。
- 定格ランプ寿命を超えてランプを使用しないでください。定格寿命を超えて過度にランプを使用すると、まれにランプが破損する可能性があります。
- プロジェクターの電源プラグを抜かない限り、ランプアセンブリまたは電子部品を交換しないでください。
- プロジェクターを分解しないでください。内部に危険な高電圧があり、通電箇所に触れると、死亡する可能性があります。
- プロジェクターを移動させる際は、落としたり、何かにぶつけたりしないように十分にご注意ください。
- また、プロジェクターまたは接続ケーブルの上には重いものを置かないでください。
- プロジェクターを垂直に立てないでください。そうすることで、プロジェクターが倒れて、怪我またはプロジェクターの故障の原因となることがあります。
- プロジェクターは直射日光の当たる場所に置かないでください。ラジエーター、ヒートレジスタ、ストーブ、またはプロジェクターの温度を危険なレベルまで上昇させる可能性のあるその他の装置（アンプを含む）などの熱源の近くに設置しないでください。

- プロジェクターの近くまたは上に液体を置かないでください。プロジェクター内に液体がこぼれた場合、故障する可能性があります。プロジェクターが濡れた場合は、電源から外し、最寄りのサービスセンターに電話して、プロジェクターの修理を依頼してください。
- プロジェクターが動作しているとき、換気グリルから熱気や臭いを感じることがあります。これは正常な動作であり、故障ではありません。
- 分極プラグや接地プラグの安全規定を妨げないようにしてください。分極プラグは２つのブレードがあり、一方がやや幅広になっています。アースタイプのプラグには、2本のブレードと1本のアース用突起があります。幅の広いブレードとアース用ブレードは、安全のために用意されています。プラグがコンセントに合わない場合は、形状が一致する変換アダプタをご使用ください。
- プラグをコンセントに接続するときは、アース端子を絶対に取り外さないでください。
- プラグや電源コードが、何か物に踏まれたり、挟まれたりしないようにしてください。プロジェクターから突出した電源コード部分は、特に注意してください。
- 国によっては、電圧が安定していません。このプロジェクターは、AC100～240Vの電圧範囲で安全に動作するように設計されていますが、停電または±10Vのサージが発生すると故障することがあります。電圧が変動したり、遮断される可能性がある場所では、電源安定装置、サージ保護装置、または無停電電源装置（UPS）を介してプロジェクターを接続することをお勧めします。
- 万一、煙、異音、異臭などが発生した場合は、直ちにプロジェクターの電源を切り、販売店またはViewSonic®にご連絡ください。そのままご使用を続けることは大変危険です。
- 付属品/アクセサリはメーカーが指定する物のみをご使用ください。
- 長期間使用しない場合には、コンセントから電源コードを抜いてください。
- 製品の修理は、認定されたサービス担当者にご依頼ください。

> 目次

安全上のご注意 3
はじめに 8
特徴 8
付属品 9
各部の名称 10
プロジェクター 10
リモコン 11
リモコン - 有効範囲 12
リモコン - 電池の交換 12
セットアップ 13
場所の選択 - 投影方向 13
投影寸法 14
トッププレートの取り外し/取り付け 15
本体の接続 16
電源との接続 16
バッテリーの使い方 17
バッテリー使用時間情報 17
外付け機器への接続 18
HDMI接続 18
USB接続 18
プロジェクターの使用方法 19
プロジェクターを起動する 19
投影画像を調整する 20
プロジェクターの高さと投影角度を調整する 20
フォーカスの調整 21
プロジェクターをシャットダウンする 22

プロジェクターを操作する..... 23

ホーム画面.....23

メニュー操作.....24

Photo（写真）..... 24

Music（音楽）..... 25

Movies（映画）..... 27

メディアコントロールバーのボタンの使用方法..... 29

サポートされるファイル形式..... 30

HDMI..... 31

設定 - オンスクリーンディスプレイ(OSD)ツリー.....33

画像設定メニュー..... 36

基本設定メニュー..... 39

インフォメーション..... 39

ファームウェアアップグレード..... 40

電源バンク機能..... 41

付録..... 42

仕様.....42

プロジェクターの寸法..... 43

タイミングチャート.....43

HDMIビデオタイミング..... 43

HDMIサポートPCタイミング..... 44

LEDインジケーター.....45

用語説明.....46

トラブルシューティング.....48

メンテナンス.....49

お手入れの際の注意..... 49

レンズを清掃する..... 49

ケースのお手入れ..... 49

プロジェクターを保管する..... 49

規制およびサービス情報 50
コンプライアンス情報 50
FCCコンプライアンス声明 50
欧州諸国のCE適合 51
RoHS2コンプライアンス宣言 52
インドの有害物質規制 53
製品ライフサイクル終了時の製品の廃棄 53
著作権情報 54
カスタマーサポート 55
限定保証 56
メキシコの限定保証 59

> はじめに

このLamp Free Pocket Cinemaは、高性能LED投影と使いやすいデザインを提供し、高い信頼性と使いやすさを実現します。

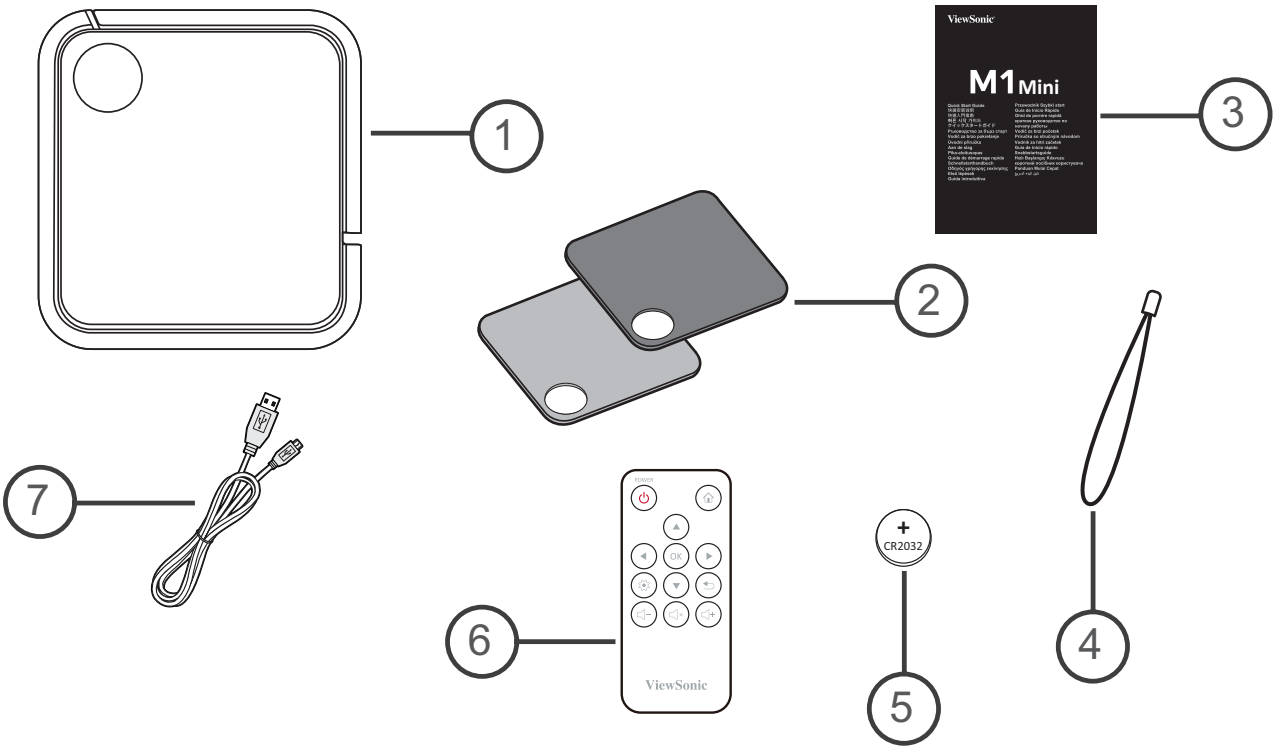
注意事項：一部の機能はお客様のプロジェクターで利用できない場合があります。実際の性能は異なる場合があり、モデルの仕様に左右される場合があります。

特徴

- 短焦点レンズ設計により、わずか1mから39インチのスクリーンサイズを投影できます。
- 歪んだ画像を自動的に修正するための自動垂直キーストーン。
- JBLによる優れた音声性能。
- インスタントオン/オフと素晴らしい色。
- 交換可能なカラートッププレートと柔軟な角度調整。
- 多言語オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニュー。
- 簡単に屋外で投影できる内蔵電池。
- 簡単な操作のためのユーザーフレンドリーなUIデザイン。
- 優れた光源寿命（30,000時間）を備えたLED光源。
- あらゆる機会に対応するカラーモード。

注意事項：投影画像の見かけの明るさは、周囲の照明条件、選択した入力信号のコントラスト/輝度設定、投影距離によって異なります。

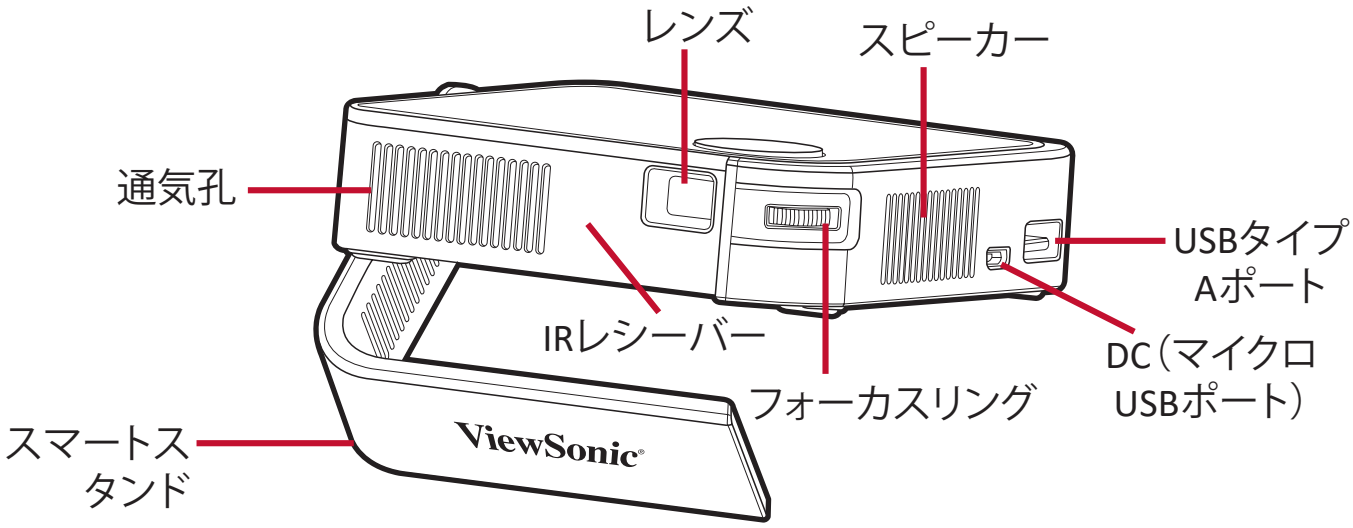
付属品

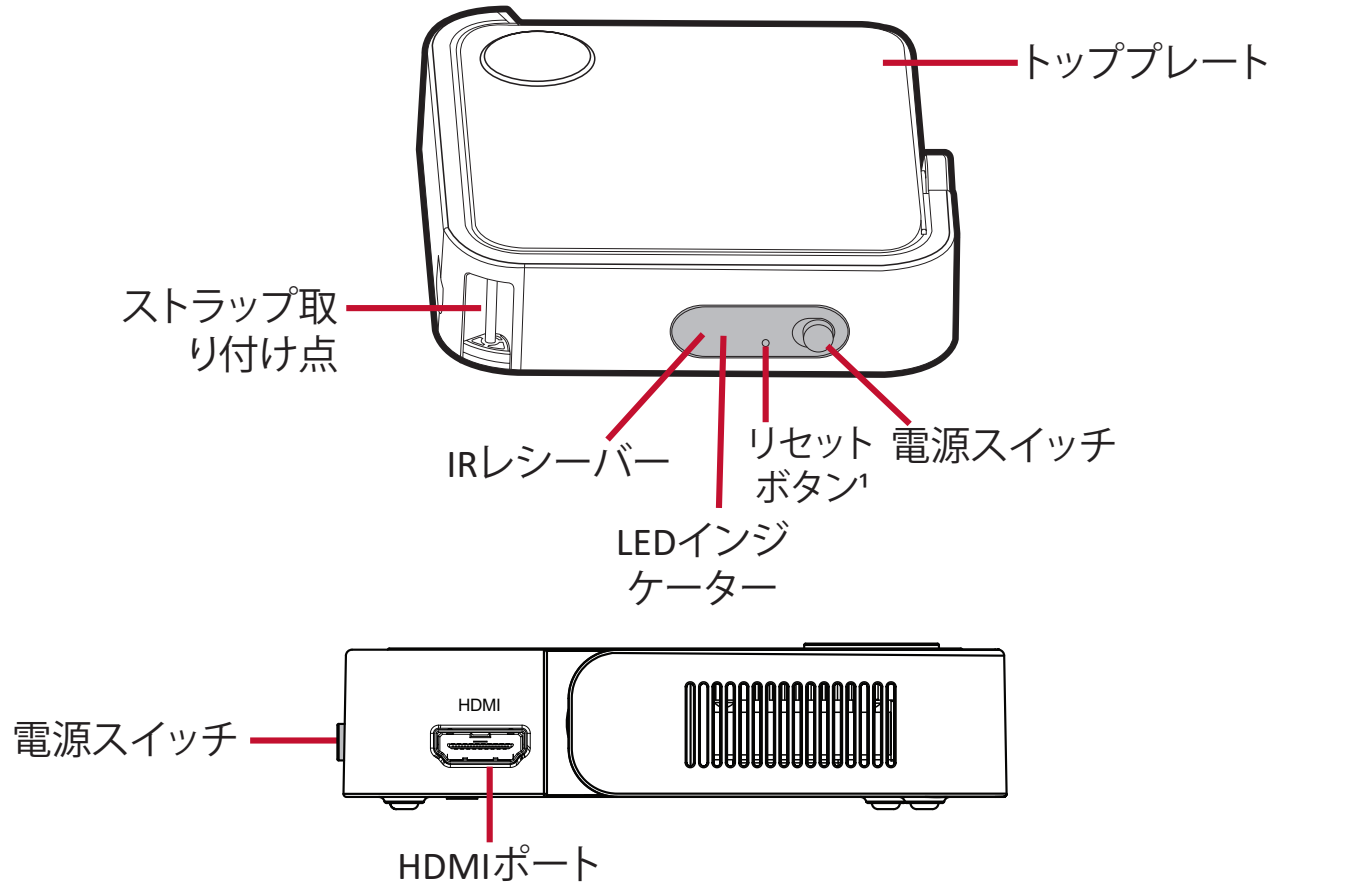


項目	詳細
[1]	M1ミニプロジェクター
[2]	交換可能なトッププレート
[3]	クイックスタートガイド
[4]	ストラップ
[5]	CR2032電池
[6]	リモコン
[7]	マイクロUSBケーブル

各部の名称

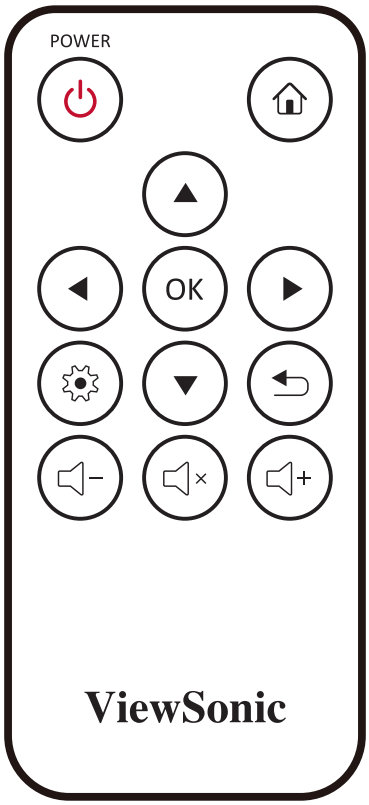
プロジェクター





1. システムがクラッシュした場合は、**Reset(リセット)ボタン**を使用してプロジェクターを再起動してください。

リモコン



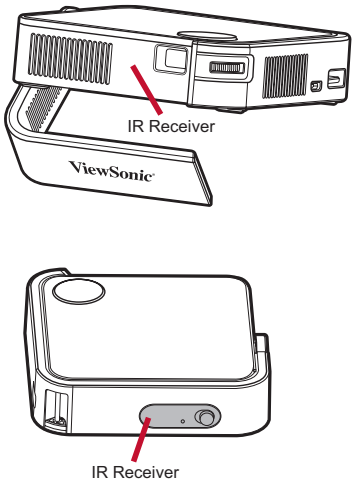
ボタン	アイコン	詳細
電源		プロジェクターをオンまたはオフにします
ホーム		**Home**（**ホーム**）メニューにアクセスします
上/下/左/右		目的のメニュー項目に移動して選択し、調整します
OK	OK	選択を確定します
設定		**Settings**（**設定**）メニューを表示します
戻る		前の画面に戻ります
音量（上）		音量レベルを上げます
ミュート		音量をミュートします
音量（下）		音量レベルを下げます

リモコン - 有効範囲

リモコンが正しく機能するようにするために、次の手順に従ってください。

1. リモコンを、プロジェクターのIRリモコンセンサーに対して30°以内の角度で保持してください。
2. リモコンとセンサーの間の距離が、8 m（26フィート）を超えないようにしてください。

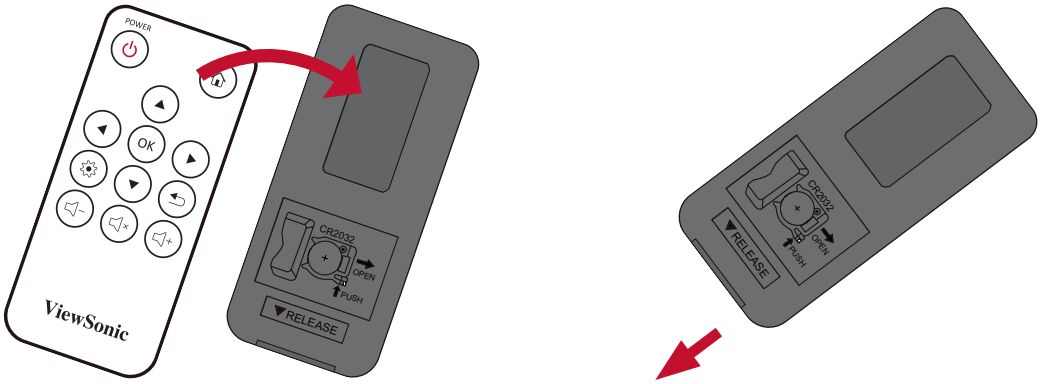
注意事項： 赤外線（IR）リモコンセンサーの位置については、図を参照してください。



リモコン - 電池の交換

1. リモコンを下向きにして置き、サイドタブを押して引き出して、リモコンの底部から電池トレイを取り外します。
2. 既存の電池を取り外し（必要な場合）、CR2032電池を1つ取り付けます。

   注意事項： 表示されているように電池の極性を確認してください。
3. 電池トレイをベースに合わせて押し込み、元の位置に戻します。



注意事項：

- リモコンと電池を暑い場所や湿気の多い場所に放置しないでください。
- 電池メーカーが推奨するものと同じまたは同等のタイプのもののみと交換してください。
- 電池が消耗している場合、またはリモコンを長期間使用しない場合は、リモコンの損傷を防ぐために電池を取り外してください。
- 使用済みの電池は、メーカーの指示および地域の環境規制に従って処分してください。

> セットアップ

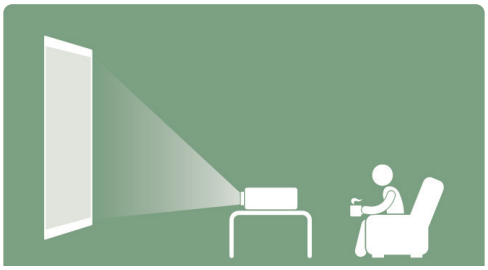
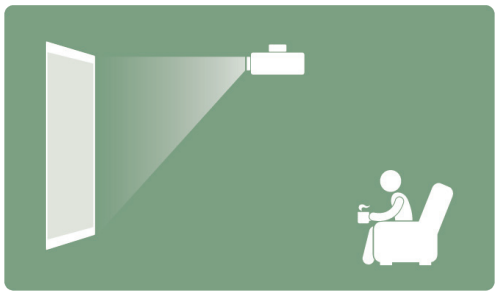
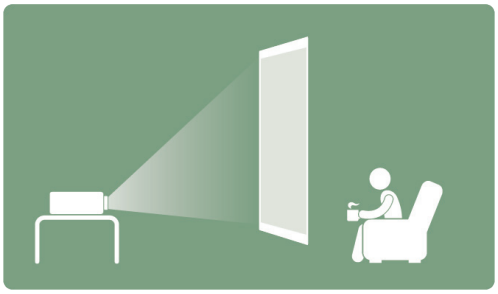
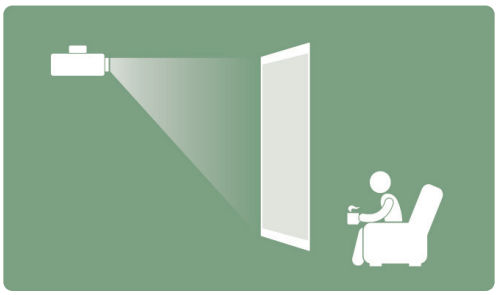
本章では、プロジェクターのセットアップについてご説明します。

場所の選択 - 投影方向

設置場所は、個人の好みや部屋のレイアウトによって決まります。次の点を考慮してください。

- スクリーンのサイズと位置。
- 適切なコンセントの場所。
- プロジェクターと他の装置との間の場所と距離。

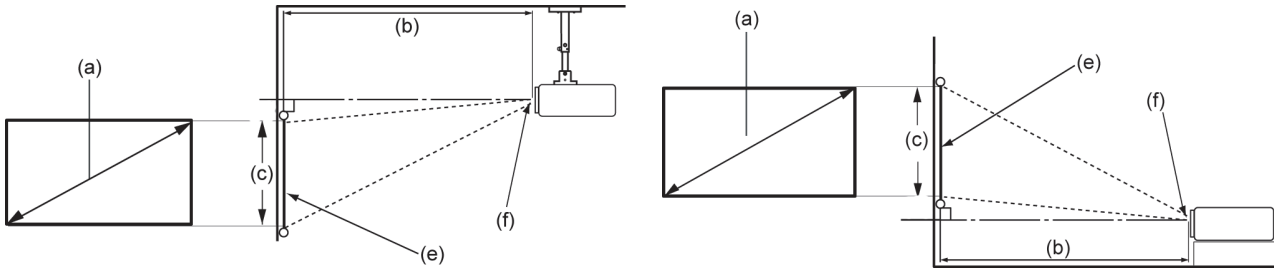
プロジェクターは、次のいずれかの場所に設置するように設計されています。

場所	
前面机上 プロジェクターはスクリーンの正面の床の近くに配置されます。	
前面天井 プロジェクターは、スクリーンの正面の天井から上下逆に吊り下げられます。	
背面机上[1] プロジェクターは、スクリーンの後ろの床の近くに配置されます。	
背面天井[1] プロジェクターは、スクリーンの後ろの天井から上下逆に吊り下げられます。	

1. 背面投影スクリーンが必要です。

投影寸法

- 16:9スクリーン上の16:9画像



注意事項：(e) = スクリーン/(f) = レンズ中心

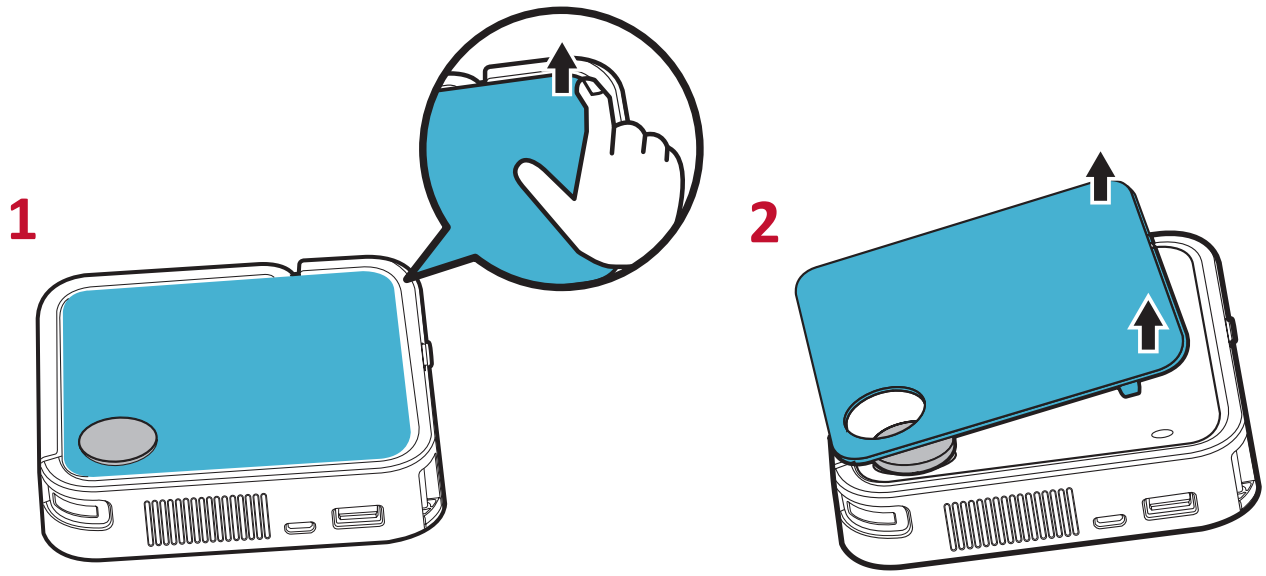
16:9スクリーン上の16:9画像

(a) スクリーンサイズ		(b) 投影距離		(c) 画像の高さ		画像の幅	
インチ	cm	インチ	m	インチ	cm	インチ	mm
30	76.2	32.16	0.82	14.7	37.36	26.15	664
40	101.6	42.88	1.09	19.6	49.81	34.86	886
50	127	53.6	1.36	24.5	62.26	43.58	1107
60	152.4	64.32	1.63	29.4	74.72	52.29	1328
70	177.8	75.04	1.91	34.3	87.17	61.01	1550
80	203.2	85.76	2.18	39.2	99.62	69.73	1771
90	228.6	96.48	2.45	44.1	112.07	78.44	1992
100	254	107.2	2.72	49	124.53	87.16	2214

注意事項：光学部品のばらつきにより、これらの数値には3%の許容誤差があります。プロジェクターを恒久的に設置する前に、投影サイズと距離を物理的にテストすることをお勧めします。

トッププレートの取り外し / 取り付け

M1ミニには、さまざまな色のトッププレートが付属しています。



トッププレートを変更するには：

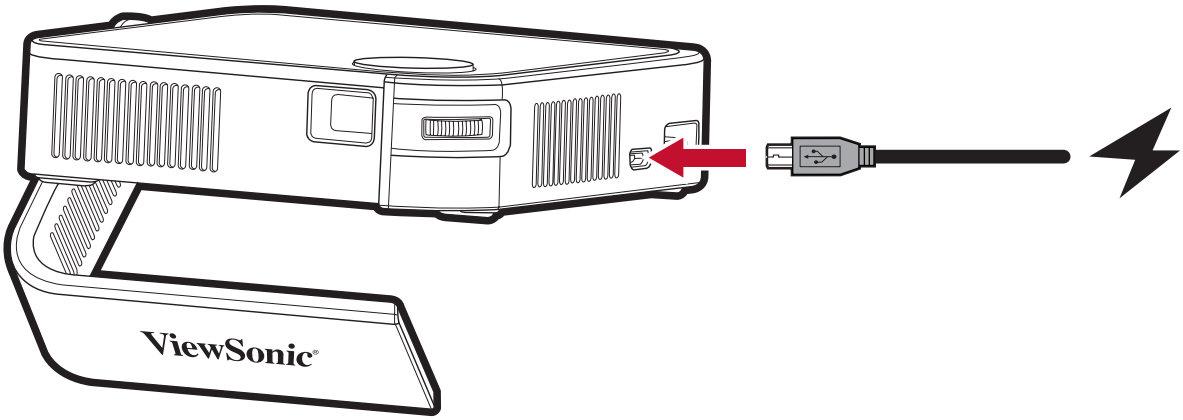
1. トッププレートを取り外すには、1つの角を慎重にこじ開けて、トッププレートを持ち上げます（上記を参照）。
2. トッププレートを取り付けるには、トッププレートの下にある円形の穴と突起をプロジェクターの間隔と穴に合わせます。トッププレートを静かに押し込みます。

> 本体の接続

本章では、プロジェクターと他の装置との接続方法をご説明します。

電源との接続

1. USBコードをプロジェクターの側面にあるマイクロUSBポートに接続します。
2. USBコードのもう一方の端を、モバイルバッテリー、スマートフォンアダプター、またはPC（5V/2A）に差し込みます。



注意事項： プロジェクターを初めてバッテリモードで使用する前に、プロジェクターを2時間（5V/2A）充電します。

バッテリーの使い方

バッテリーレベルアイコンは、**Home（ホーム）画面**の右上に表示されます。バッテリーの電力レベルが低下すると、画面に「バッテリー低下メッセージ」が表示されます。

バッテリー使用時間情報

充電	約2時間（5V/2A）[1]
使用時間	2.1時間（通常）/2.4時間（ECO）
バッテリーレベルインジケーター（充電）	充電中：赤色LEDライトが点灯します フル充電:：赤色LEDライトが消灯します

注意事項：

- プロジェクターを使用している場合、プロジェクターを完全に充電するには5V/2A電源アダプターが必要です。
- プロジェクターが使用中の場合、USB Aポートを使用して他のデバイスに電力を供給します。ワイヤレスドングルを使用すると、プロジェクターのバッテリーが完全に充電されなくなる場合があります。

1　5V/2A未満の場合、充電時間は2時間より長くなる可能性があります。

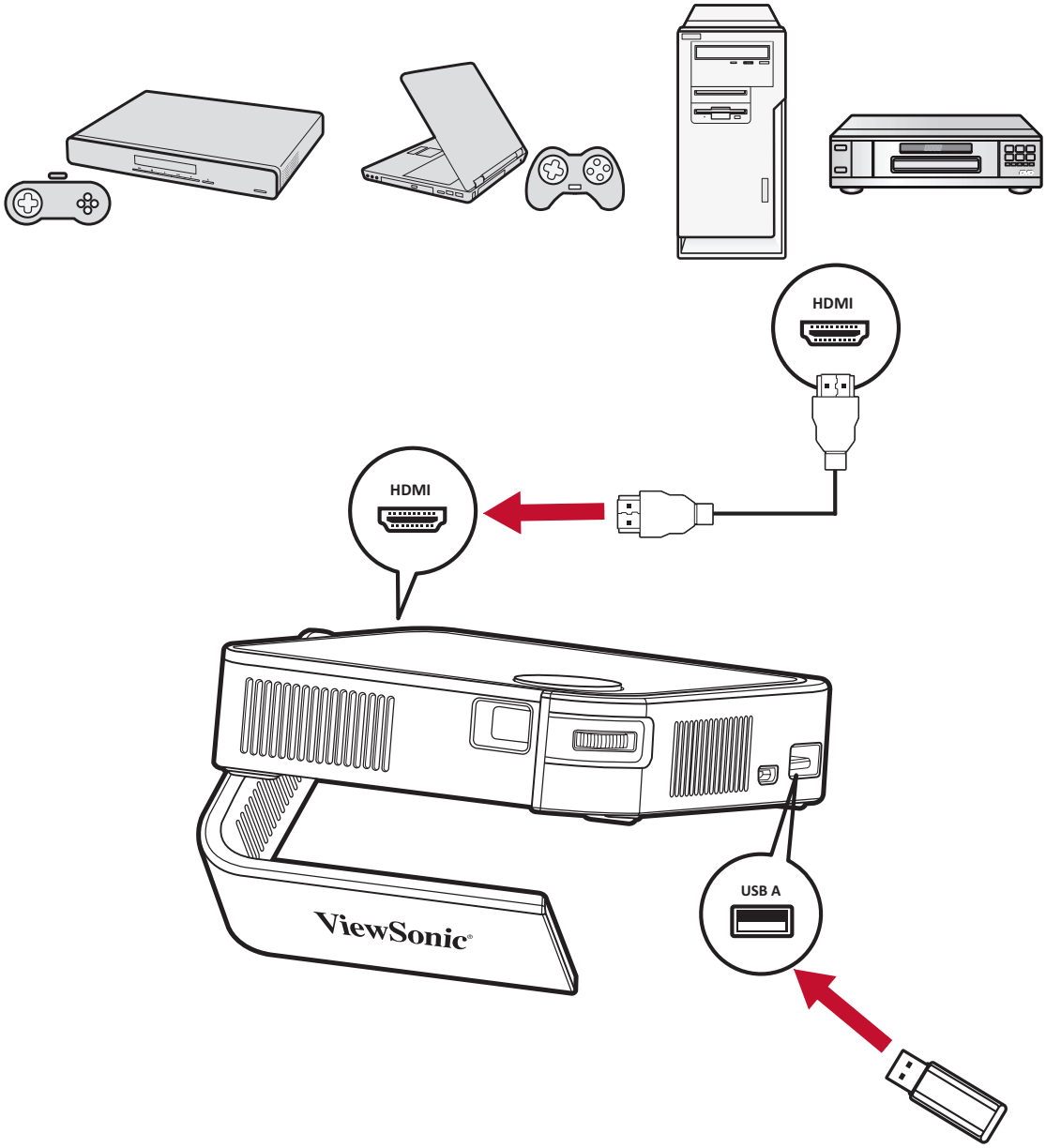
外付け機器への接続

HDMI接続

HDMIケーブルの片方をビデオ機器のHDMIポートに接続し、次に、ケーブルのもう一方の端をプロジェクターの**HDMI** ポート（HDCP 1.4/HDMI 1.4をサポート）に接続します。

USB接続

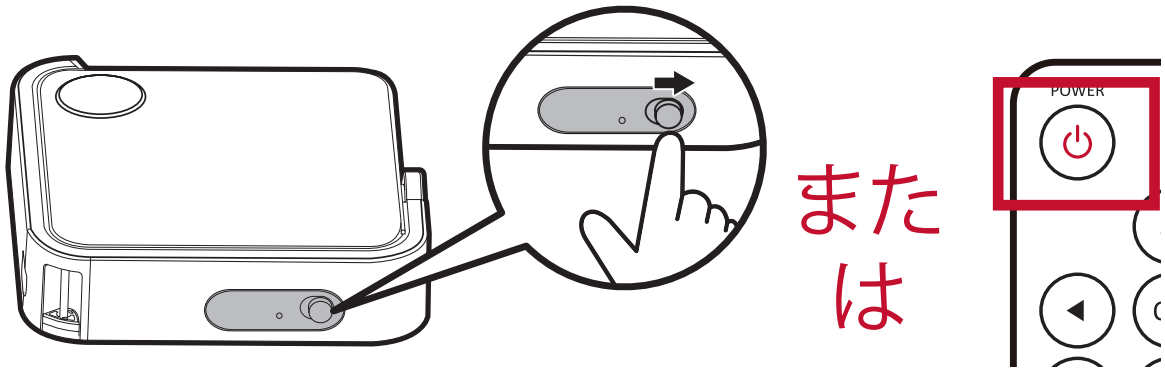
写真、音楽、映画を楽しむには、USBフラッシュドライブを**USBタイプA**ポートに接続してください。サポートされているファイル形式については、30ページを参照してください。



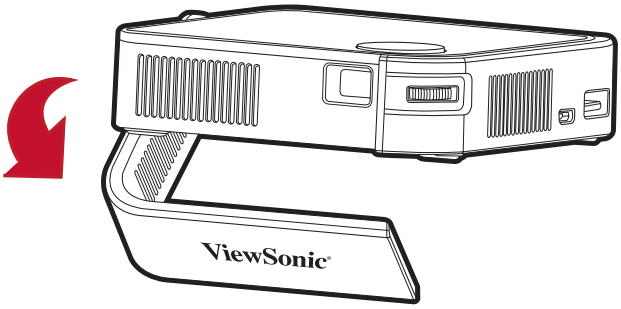
> プロジェクターの使用方法

プロジェクターを起動する

1. プロジェクターが電源に接続されているか、バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。
2. **Power（電源）スイッチ**を押して、プロジェクターの電源を入れます。さらに、リモコンの**Power（電源）**ボタンを押すこともできます。



3. スマートスタンドを希望の視野角に移動します。

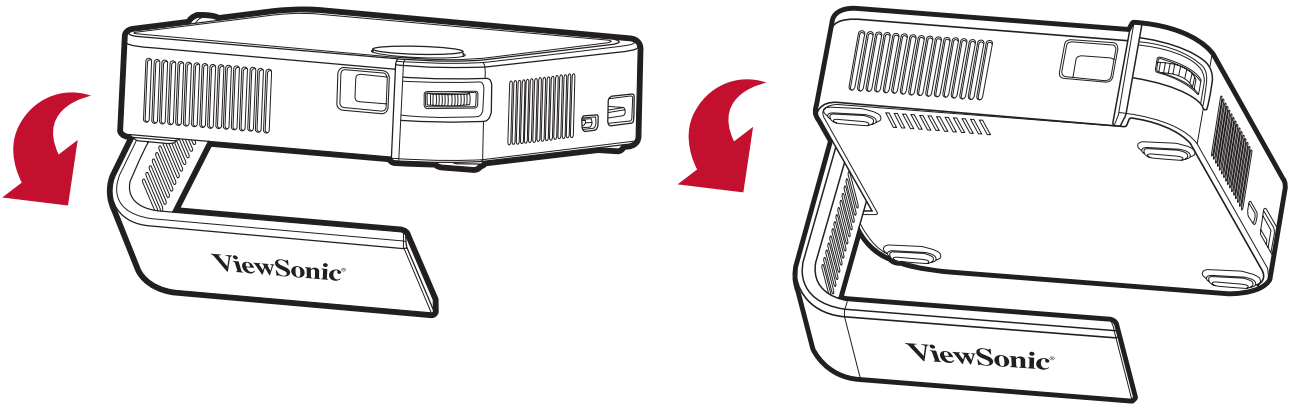


注意事項： 使用しないときは、**Power（電源）スイッチ**をオフにしてください。リモコンのPower（電源）ボタンだけを使用して電源を切ると、プロジェクターはスタンバイモードになり、内蔵バッテリーはまだ電力を消費します。

投影画像を調整する

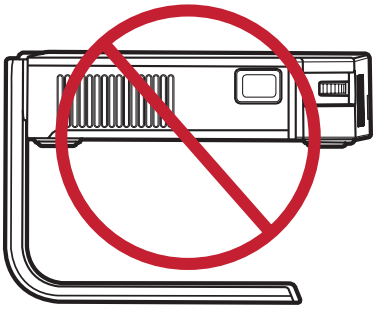
プロジェクターの高さと投影角度を調整する

プロジェクターには、1つのスマートスタンドが装備されています。スタンドを調整すると、プロジェクターの高さと垂直投影角度が変わります。スタンドを慎重に調整して、投影画像の位置を微調整します。



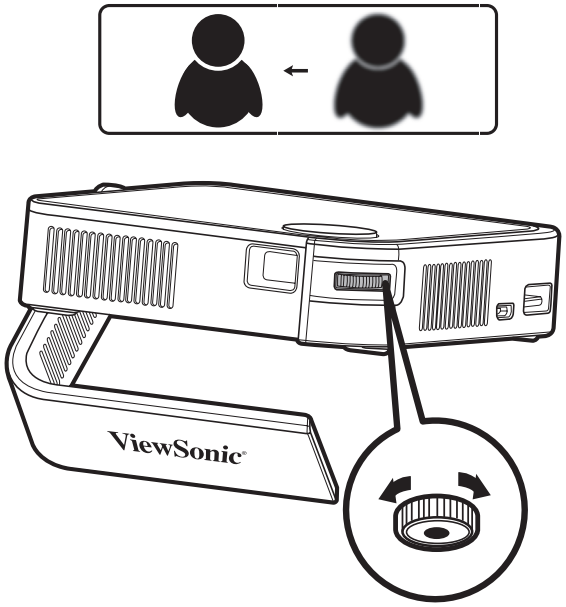
注意事項：

- プロジェクターが平らな面に置かれていない場合、またはスクリーンとプロジェクターが互いに垂直でない場合は、投影画像が台形になることがあります。ただし、「自動垂直キーストーン」機能は問題を自動的に修正します。
- 90°の角度でスマートスタンドを使用することはお勧めしません。



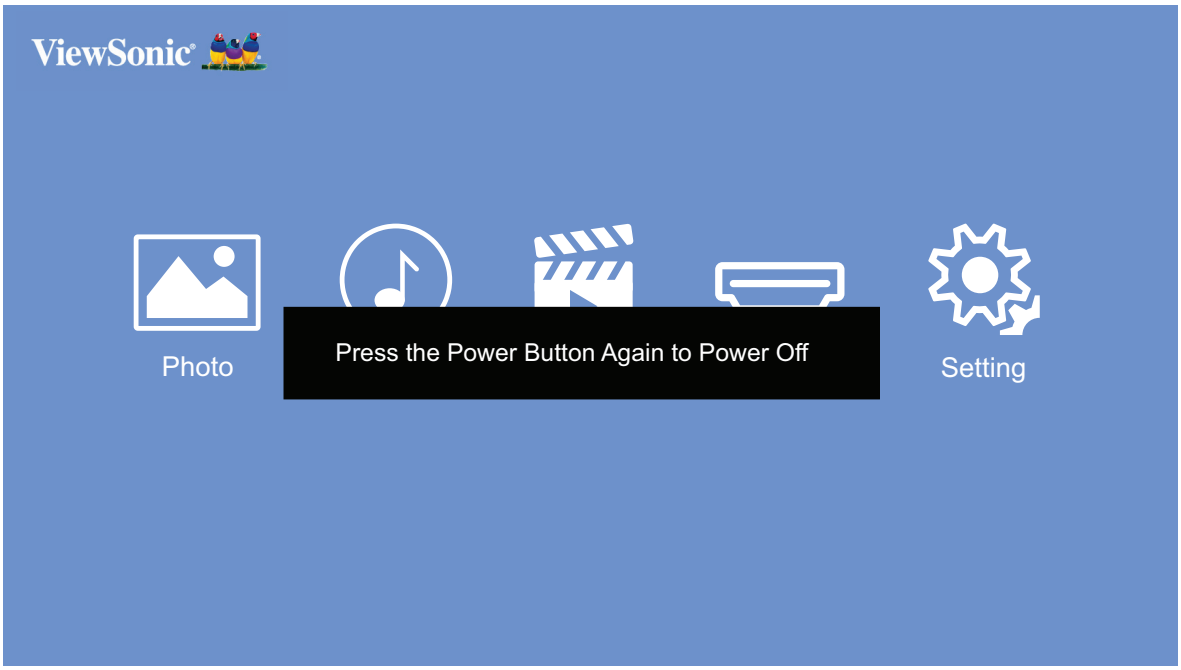
フォーカスの調整

画面上の画像のフォーカスを調整するには、フォーカスリングをゆっくりと前後に動かします。



プロジェクターをシャットダウンする

1. プロジェクター**Power（電源）スイッチ**またはリモコンの**Power（電源）**ボタンを押すと、次の確認メッセージが表示されます。



2. **Power（電源）スイッチ**またはリモコンの**Power（電源）**をもう一度押して、プロジェクターの電源を切ります。キャンセルするには、リモコンの他のボタンを押します。

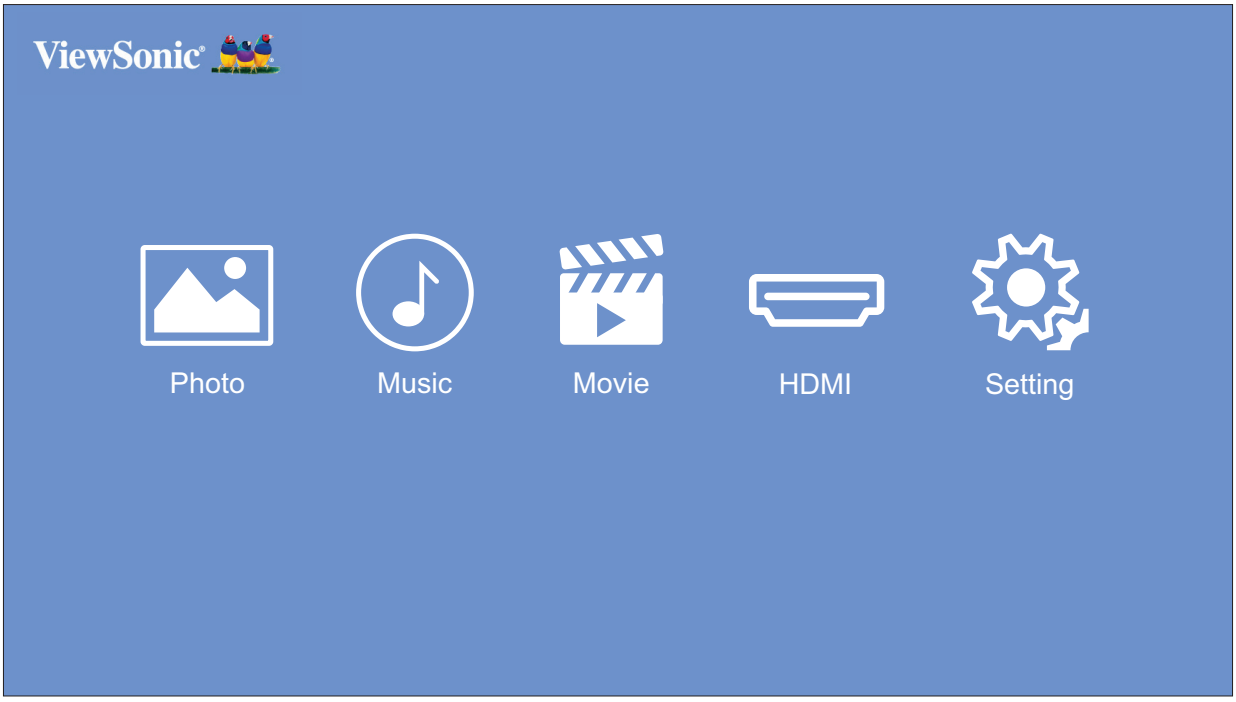
注意事項： 使用しないときは、**Power（電源）スイッチ**をオフにしてください。リモコンのPower（電源）ボタンだけを使用して電源を切ると、プロジェクターはスタンバイモードになり、内蔵バッテリーはまだ電力を消費します。

> プロジェクターを操作する

本章では、**Home（ホーム）画面**とそのメニューについて説明します。

ホーム画面

プロジェクターを起動するたびに、**Home（ホーム）画面**が表示されます。**Home（ホーム）画面**に移動するために、リモコンの方向ボタンを使用します。リモコンの**Home（ホーム）**ボタンを押すことにより、いつでもメイン**Home（ホーム）画面**に戻ることができます。



メニュー	詳細
Photo（写真）[1]	写真ファイルを表示します。
Music（音楽）[1]	音楽ファイルを表示および再生します。
Video（ビデオ）[1]	ビデオファイルを表示および再生します。
HDMI	接続されたHDMIソースに切り替えます。
Setting（設定）	これらの多様なカテゴリーを管理する：Image settings（画像設定）、Basic settings（基本設定）、およびSystem Information（システム情報）。

注意事項： Picture Mode（ピクチャモード）とAspect Ratio（アスペクト比）は、Home（ホーム）画面では調整できません。

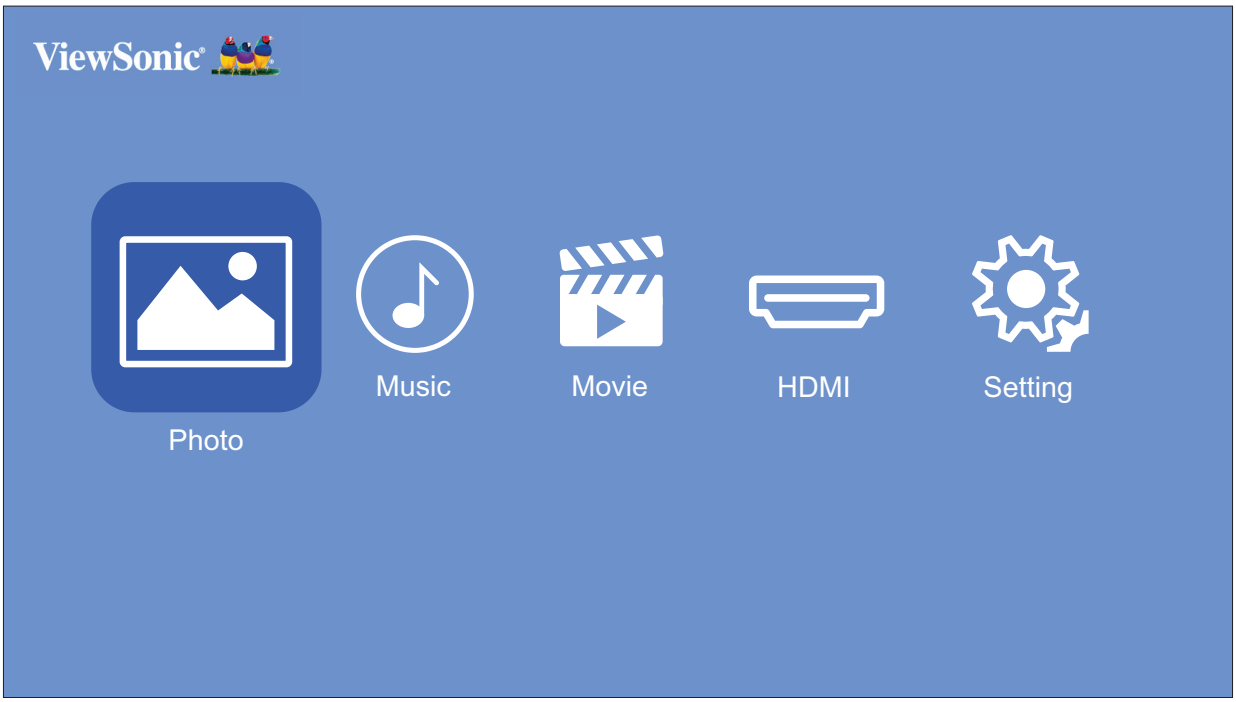
1 関連するメディアを備えたUSBフラッシュドライブを使用するには、プロジェクターに接続する必要があります。

メニュー操作

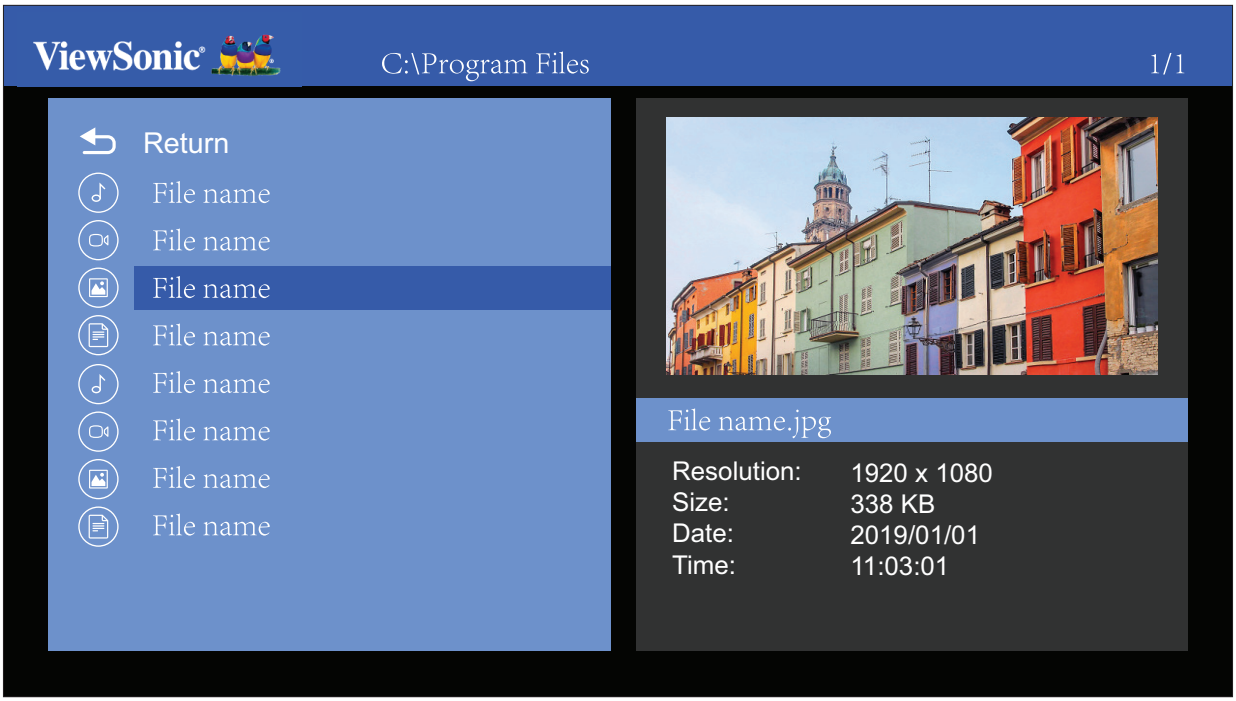
Photo（写真）

USBフラッシュドライブ上の画像ファイルを表示します。

1. リモコンの方向ボタンを使用して、**Photo（写真）**を選択し、**OK**を押します。



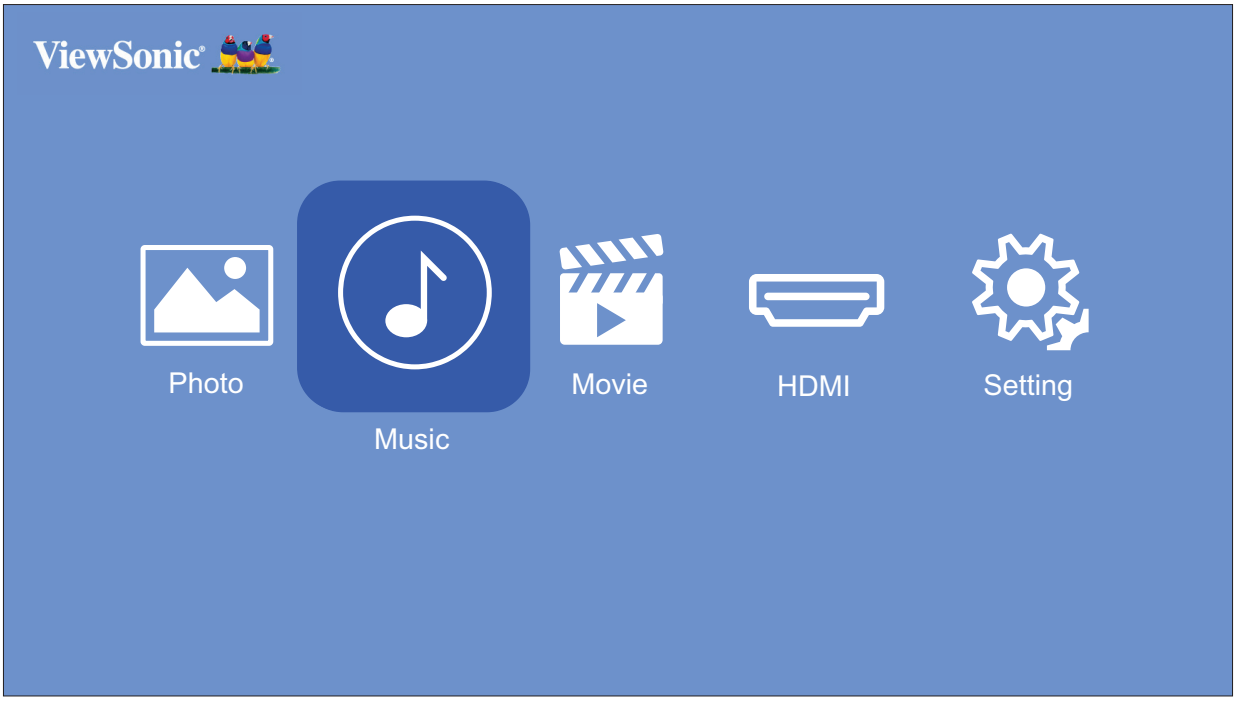
2. 方向ボタンを使って、フォルダー/ファイルを移動します。希望の画像ファイルが見つかったら、**OK**ボタンを押して開き、表示します。



Music（音楽）

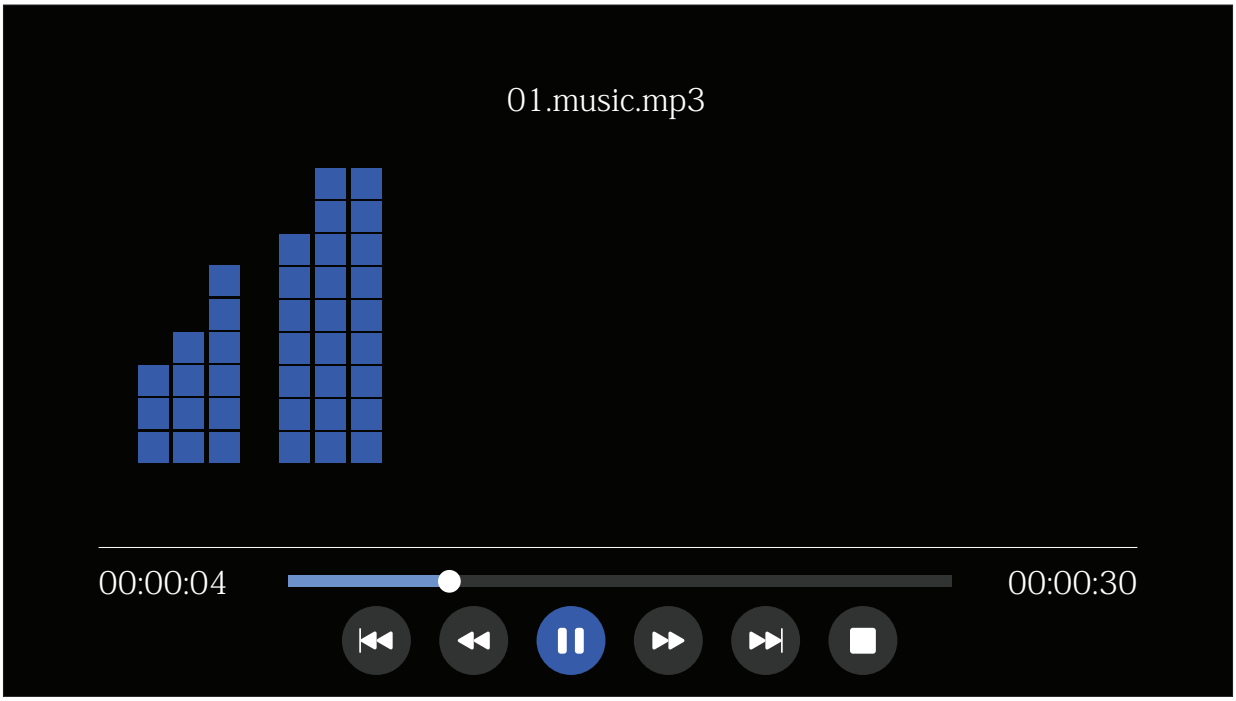
USBフラッシュドライブから音楽を表示および再生します。

1. リモコンの方向ボタンを使用して、**Music（音楽）**を選択し、**OK**を押します。



2. 方向ボタンを使って、フォルダー/ファイルを移動します。希望の音楽ファイルが見つかったら、**OK**ボタンを押します。

3. メディアプレーヤーが開き、音楽ファイルが再生されます。

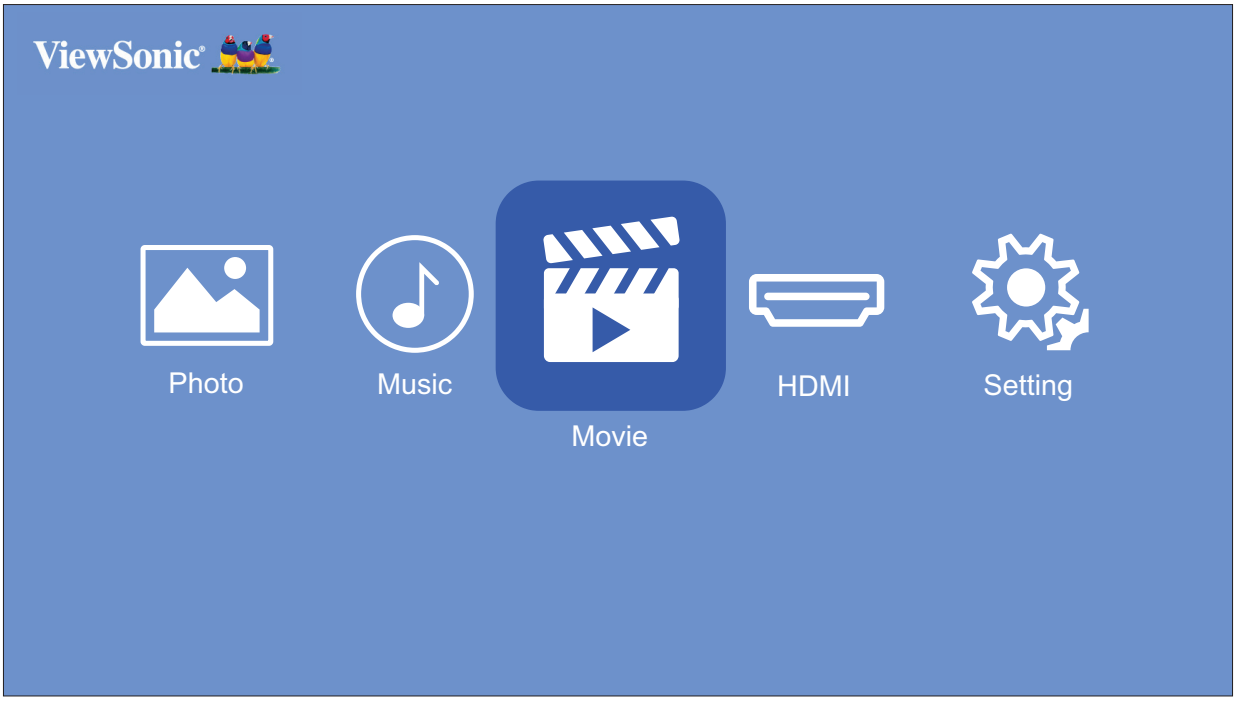


注意事項： オーディオファイルにアルバムカバーが含まれている場合は、画面の右側に表示されます。

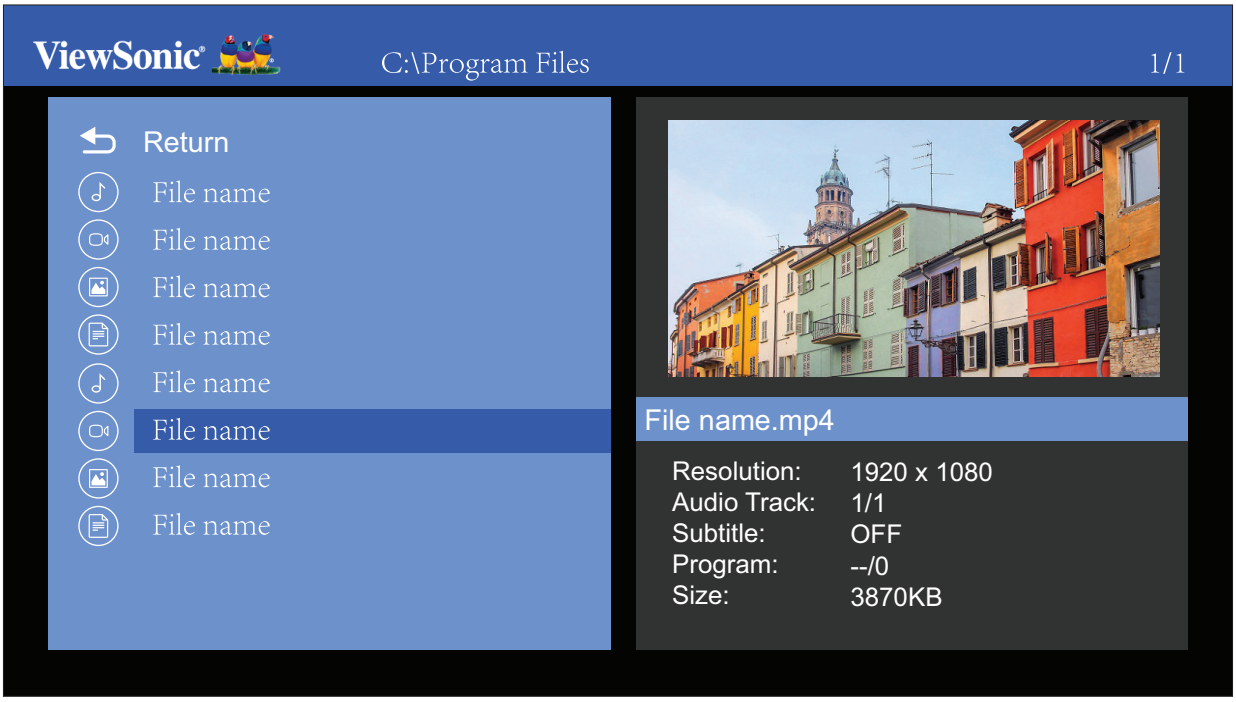
Movies（映画）

USBフラッシュドライブからビデオを表示および再生します。

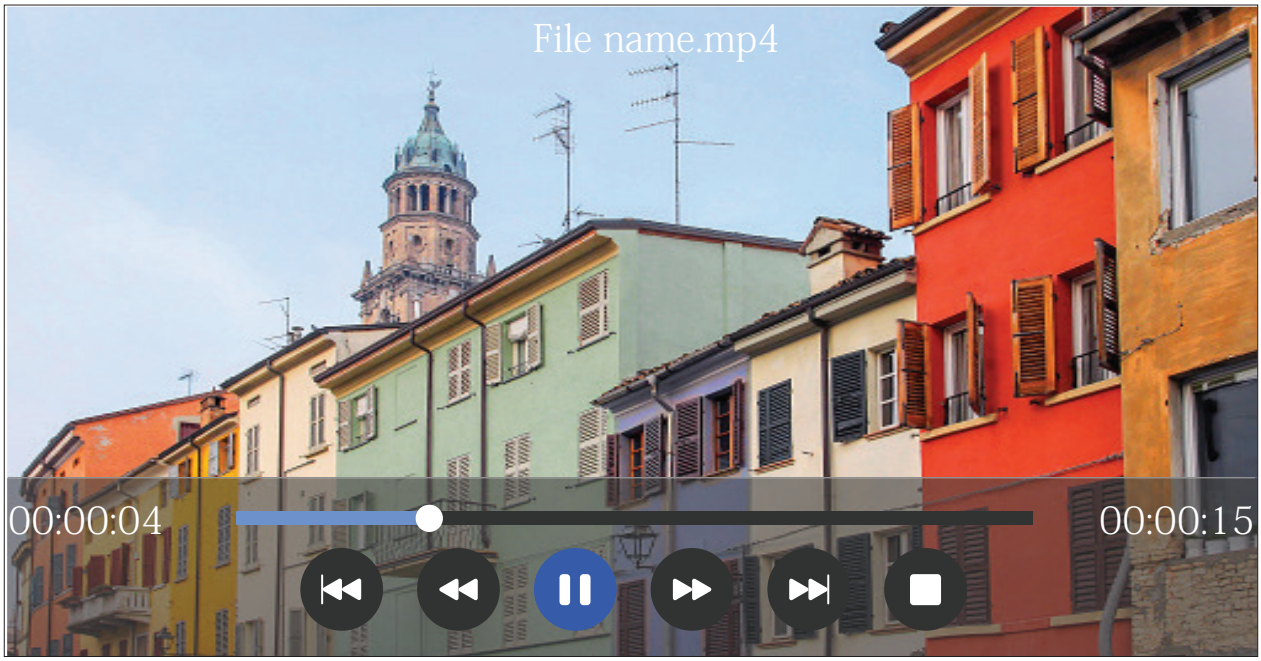
1. リモコンの方向ボタンを使用して、**Movies（映画）**を選択し、**OK**を押します。



2. 方向ボタンを使って、フォルダー/ファイルを移動します。希望のビデオファイルが見つかったら、**OK**ボタンを押します。



3. メディアプレーヤーが開き、ビデオファイルが再生されます。



注意事項：

- 再生中に、**OK**ボタンを押して、メディアコントロールバーにアクセスします。
- オーディオのサウンドトラックと字幕はサポートされていません。

メディアコントロールバーのボタンの使用方法

開くビデオ、音楽、または写真ファイルが選択されている場合、メディアコントロールバーのボタンがスクリーンに表示されます。

ピクチャ		ビデオ		音楽	
	戻る		戻る		戻る
	再生		巻戻し		巻戻し
	次へ		再生		再生
	一時停止		一時停止		一時停止
	ズームイン		早送り		早送り
	ズームアウト		次へ		次へ
	停止		停止		停止

注意事項：

USB使用に関するヒント

読み取りおよび/または保存にUSBを使用する場合は、次の点に注意してください。

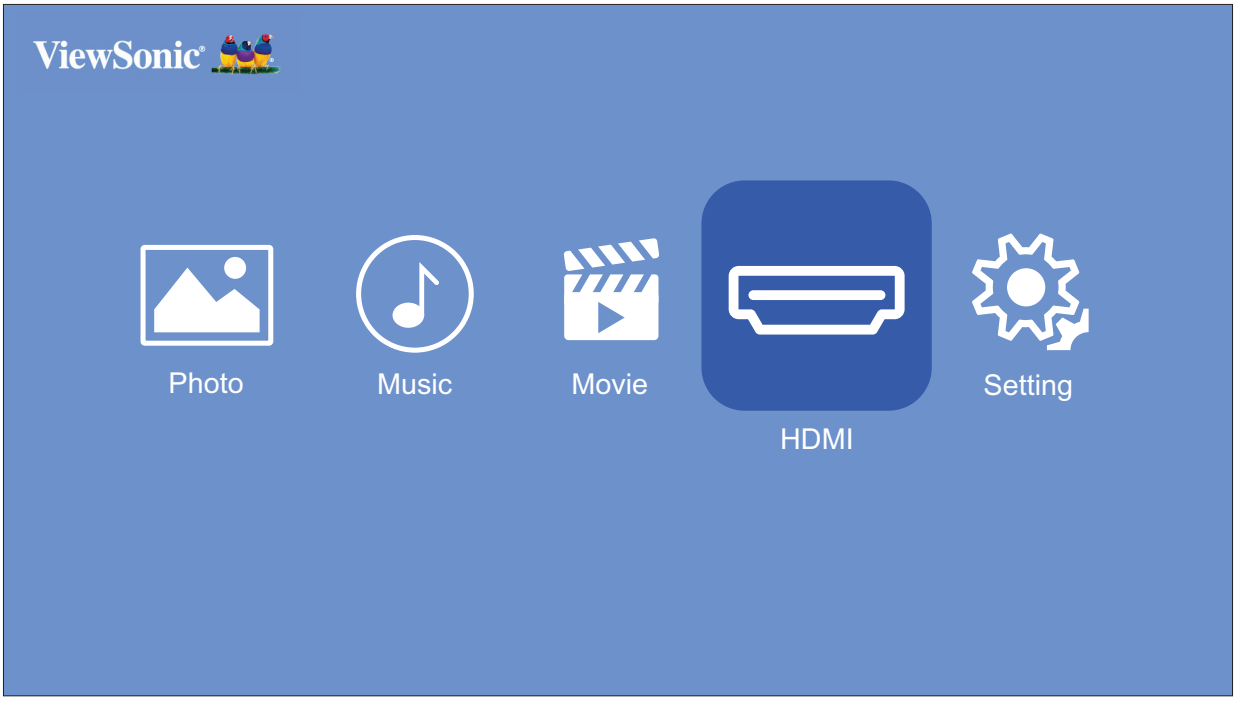
1. USBストレージデバイスによっては互換性がない場合があります。
2. USB延長ケーブルを使用すると、USBデバイスがUSBを認識しない場合があります。
3. Windows FAT32またはNTFSファイルシステムでフォーマットされたUSBストレージデバイスのみを使用してください。
4. 大きいファイルは、読み込みに時間がかかります。
5. USBストレージデバイス上のデータが破損または消失する可能性があります。重要なファイルをバックアップしてください。

サポートされるファイル形式

<table>
<tr><th>マルチメディア</th><th>形式</th><th>ビデオ</th><th>音声</th><th>コメント</th></tr>
<tr><td rowspan="9">映画</td><td>.avi</td><td>Xvid、MPEG-2、MPEG-4、Divx、H.264</td><td rowspan="5">MP3、WMA、AAC、MP2、PCM</td><td rowspan="7">最大解像度：1920 x 1080 @30 FPS</td></tr>
<tr><td>.mp4</td><td>MPEG-2、MPEG-4、Divx、H.264</td></tr>
<tr><td>.ts/.trp</td><td>MPEG-4、H.264</td></tr>
<tr><td>.mkv/.mov</td><td>MPEG-4、H.264</td></tr>
<tr><td>.mpg</td><td>MPEG-1、MPEG-2</td></tr>
<tr><td>.dat</td><td>MPEG-1</td><td rowspan="2">MP2</td></tr>
<tr><td>.vob</td><td>MPEG-2</td></tr>
<tr><td>.rm/.rmvb</td><td>RV8、RV9、RV10</td><td>COOK</td><td>最大解像度：1280 x 720 @ 30 FPS</td></tr>
<tr><td rowspan="3">音楽</td><td>.mp3</td><td rowspan="3"></td><td>MP3</td><td>サンプリングレート：32K～48 KHz
ビットレート：32K～320 Kbps</td></tr>
<tr><td>.wma</td><td>WMA</td><td>サンプリングレート：8K～48 KHz
ビットレート：128K～320 Kbps</td></tr>
<tr><td>.m4a/.aac</td><td>AAC</td><td>サンプリングレート：8K～48 KHz
ビットレート：128K～442 Kbps</td></tr>
<tr><td rowspan="4">写真</td><td rowspan="2">.jpg/.jpeg</td><td colspan="2">プログレッシブJPEG</td><td>最大解像度：1024 x 768</td></tr>
<tr><td colspan="2">ベースラインJPEG</td><td>最大解像度：15360 x 8640</td></tr>
<tr><td>.bmp</td><td colspan="2"></td><td>最大解像度：9600 x 6400</td></tr>
<tr><td rowspan="2">.png</td><td colspan="2">ノンインターレース</td><td>最大解像度：9600 x 6400</td></tr>
<tr><td colspan="2">インターレース</td><td>最大解像度：1200 x 800</td></tr>
</table>

HDMI

メディアプレーヤー、PC、その他のHDMI互換デバイスからコンテンツを投影します。



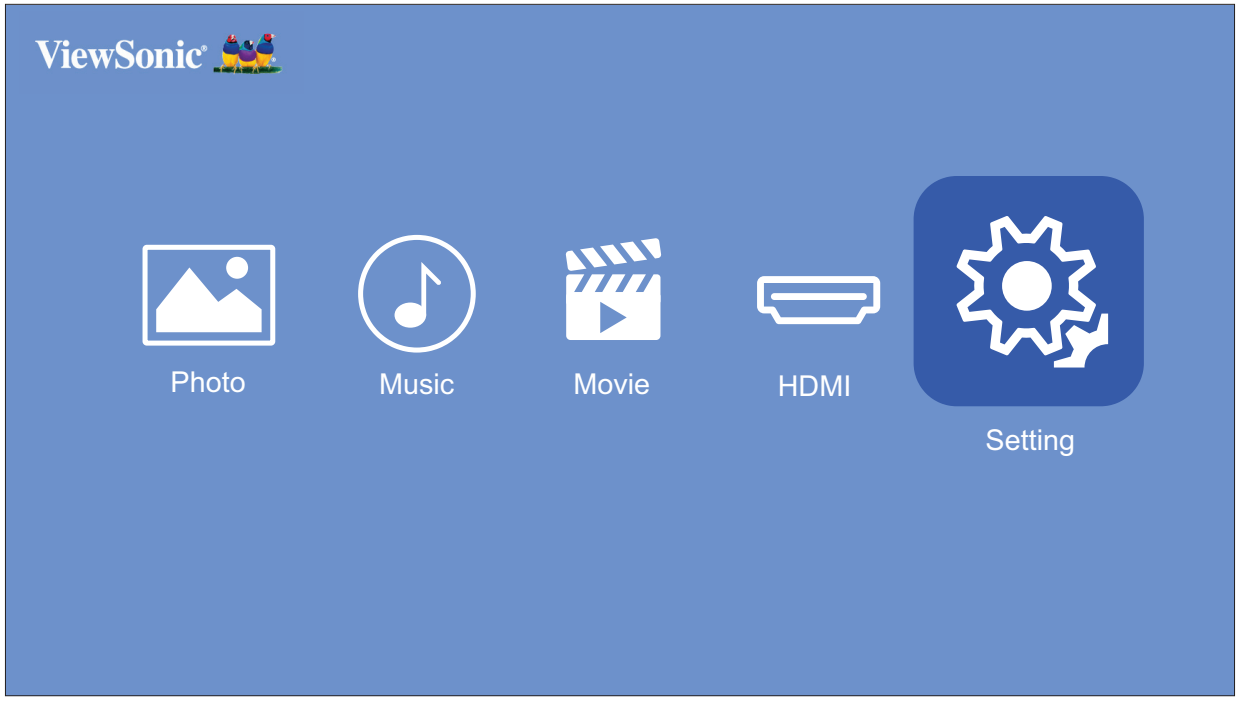
1. HDMIケーブルを使用して、メディアプレーヤー、PC、その他のHDMI対応デバイスをプロジェクターに接続します。
2. リモコンの方向ボタンを使用して、**HDMI**を選択し、**OK**を押します。
3. HDMIモードでは、リモートコントロールの**Settings（設定）[ ]**ボタンを押すと、画像と基本設定を調整できます。

注意事項： HDMI入力に20分間信号がない場合、システムの電源は自動的にオフになります。

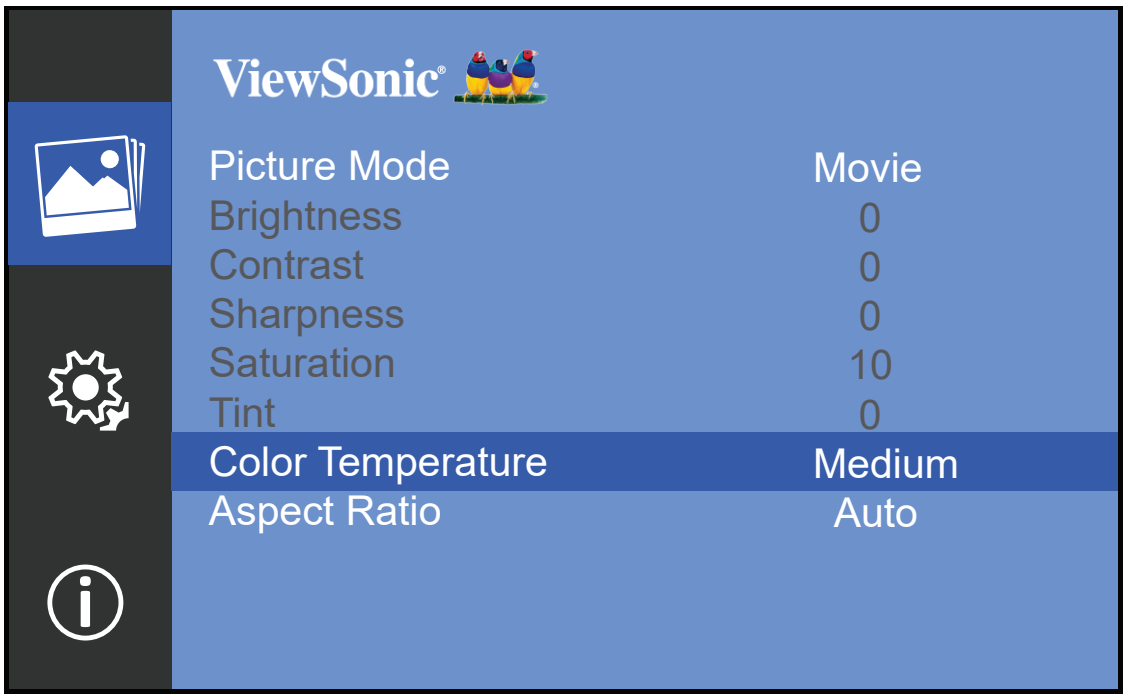
Setting（設定）

Setting（設定）では、画像と基本設定の調整、ファームウェアの更新、情報の表示を行うことができます。

1. リモコンの方向ボタンを使用して、**Setting（設定）**を選択し、**OK**を押します。



2. **Up（上）**および**Down（下）**ボタンを使って、希望の設定を選択し、**OK**を押します。次に、**Left（左）**および**Right（右）**ボタンまたは**OK**ボタンを使って、調整または変更を行います。



設定 - オンスクリーンディスプレイ (OSD) ツリー

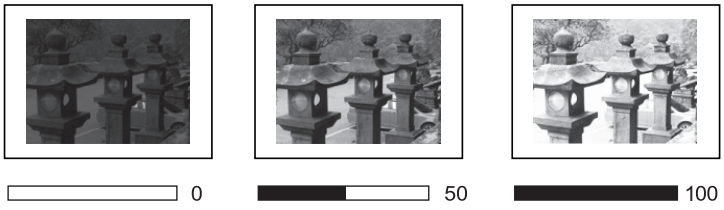
メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
Image Setting（画像設定）	Picture Mode（ピクチャーモード）	Brightest（最も明るい）	
		TV（テレビ）	
		Movie（映画）	
		User（ユーザー）	
	Brightness（輝度）	（-/+、0～100）	
	Contrast（コントラスト）	（-/+、0～100）	
	Sharpness（シャープネス）	（-/+、0～100）	
	Saturation（彩度）	（-/+、0～100）	
	Tint（色合い）	（-/+、0～100）	
	Color Temperature（色温度）	6500K	
		7500K	
		9300K	
	Aspect Ratio（アスペクト比）	Auto（自動）	
		4:3	
		16:9	

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
Basic Settings（基本設定）	Language（言語選択）[1]	English	
		Deutsch	
		Français	
		Español	
		Italiano	
		Norsk	
		Português	
		Russian	
		繁體中文	
		簡體中文	
		日本語	
		韓語	
		Swedish	
		Dutch	
		Turkish	
		Czech	
		Thai	
		Polish	
		Finnish	
		Arabic	
		Indonesian	
		Hindi	
		Vietnamese	
	Projector Projection（プロジェクタ投影）	Front Table（前面机上）	
		Front Ceiling（前面天井）	
		Rear Table（背面机上）	
		Rear Ceiling（背面天井）	
	Keystone（キーストーン）	（-/+、-40～40）	
	Auto Keystone（自動キーストーン）	On（オン）	
		Off（オフ）	
	Light Source Level（光源レベル）	Full（フル）	
		Eco（エコ）	
	Reset to Factory Default（工場出荷時デフォルトにリセット）	Yes（はい）	
		No（いいえ）	

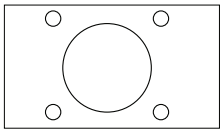
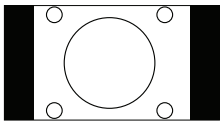
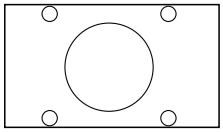
1 言語サポートは地域によって異なります。一部の言語が言語リストに表示されていない場合、それらの言語のフォントは正しく表示されません。

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション
Information（インフォメーション）	Light Source Hours（光源時間）	
	System Version（システムバージョン）	
	Resolution（解像度）	

画像設定メニュー

メニューオプション	詳細
Color Mode （カラーモード）	プロジェクターは、動作環境と入力信号に合わせて選択できるように、いくつかの定義済みピクチャモードでプリセットされています。 **Brightest（最も明るい）** 投影画像の明るさを最大にします。このモードは、非常に高い明るさが必要な環境、つまり明るい部屋に適しています。 **TV（テレビ）** 明るい環境でスポーツを見るために最適化されています。 **Movie（映画）** カラフルな映画、デジタルカメラのビデオクリップ、またはPC入力によるDVに適しています。暗い場所での使用に最適です。 **User（ユーザー）** カスタマイズされたユーザー設定を呼び出します。
Brightness（輝度）	値が大きいほど、画像は明るくなります。値を小さくすると、画像が暗くなります。 
Contrast （コントラスト）	選択した入力と視聴環境に合うように、**Brightness（輝度）**設定を以前に調整した後で、これを使用してピークホワイトレベルを設定します。
Sharpness （シャープネス）	値が大きいほど鮮明な画像になります。低い値では画像が柔らかくなります。

メニューオプション	詳細
Saturation（彩度）	ビデオ画像のその色の量を指します。設定を低くすると、彩度が低くなります。実際、「0」に設定すると、画像からその色が完全に削除されます。彩度が高すぎると、その色が圧倒的になり、非現実的になります。
Tint（色合い）	値が高いほど、画像は緑色が強くなります。値が低いほど、画像は赤色が強くなります。
Color Temp （色温度）	色温度を選択し設定することができます。 • 6500K：通常の白の着色を維持します。 • 7500K：6500Kより高い、より冷たい色温度。 • 9300K：最高の色温度。画像を最も青白く見せます。

<table>
<tr><th>メニューオプション</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>Aspect Ratio
（アスペクト比）</td><td>
Aspect Ratio（アスペクト比）は、画像の幅と画像の高さの比です。デジタル信号処理の出現により、このプロジェクターのようなデジタル表示装置は、画像入力信号とは異なるアスペクトに画像出力を動的に伸縮させることができます。
<table>
<tr><th>アスペクト比の設定</th><th>プロジェクターのネイティブアスペクト比が16：9の場合</th></tr>
<tr><td>自動</td><td>  </td></tr>
<tr><td>4:3</td><td>  </td></tr>
<tr><td>16:9</td><td>  </td></tr>
</table>
<u>Auto（自動）</u>
プロジェクターの水平方向の解像度に合わせて、画像を比例的に拡大縮小します。これは、4:3でも16:9でもない入力画像に適しており、画像のアスペクト比を変えずに、スクリーンを最大限に活用したい場合です。

<u>4:3</u>
4:3のアスペクト比でスクリーンの中央に表示されるように画像を拡大縮小します。アスペクト比を変更せずに表示できるので、これはコンピュータのモニター、標準精細度テレビ、および4:3アスペクト比のDVDムービーのような4:3画像に最適です。

<u>16:9</u>
16:9のアスペクト比でスクリーンの中央に表示されるように画像を拡大縮小します。これは、高解像度テレビなど、すでに16:9のアスペクトにある画像に最適です。高解像度テレビなど、すでに16：9のアスペクトにある画像の場合。
</td></tr>
</table>

基本設定メニュー

メニューオプション	詳細
Language（言語選択）	OSDメニューで使用可能な言語を選択します。
Projector Projection（プロジェクタ投影）	好ましい投影位置を選択します。
Keystone（キーストーン）	-40から40まで手動で調整します。
Auto Keystone（自動キーストーン）	プロジェクターの傾きによって台形のスクリーン画像が表示されたときにキーストー値を自動的に調整して、長方形のスクリーン画像を表示します。 • **On (オン)**：キーストー値を自動的に調整します。 • **Off (オフ)**：キーストー値を手動で調整します。 **注意事項：** **Keyston（キーストーン）**が選択されている場合、**Auto V Keystone（自動垂直キーストーン）**は、自動的に**Off（オフ）**に変わります。
Light Source Level（光源レベル）	LEDの適切な消費電力を選択します。 **Full（フル）** 100% **Eco（エコ）** 70%
Reset to Factory Default（工場出荷時デフォルトにリセット）	すべての設定をデフォルト値にリセットします。 **注意事項：** Light Source Hours（光源時間）、Projector Projection（プロジェクターの投影）、Language（言語）は変更されません。

インフォメーション

メニューオプション	詳細
Light Source Hours（光源時間）	合計使用時間を表示します。
System Version（システムバージョン）	現在のシステムバージョンを表示します。
Resolution（解像度）	現在表示されている解像度。

ファームウェアアップグレード

ユーザーはUSBでファームウェアを更新できます。

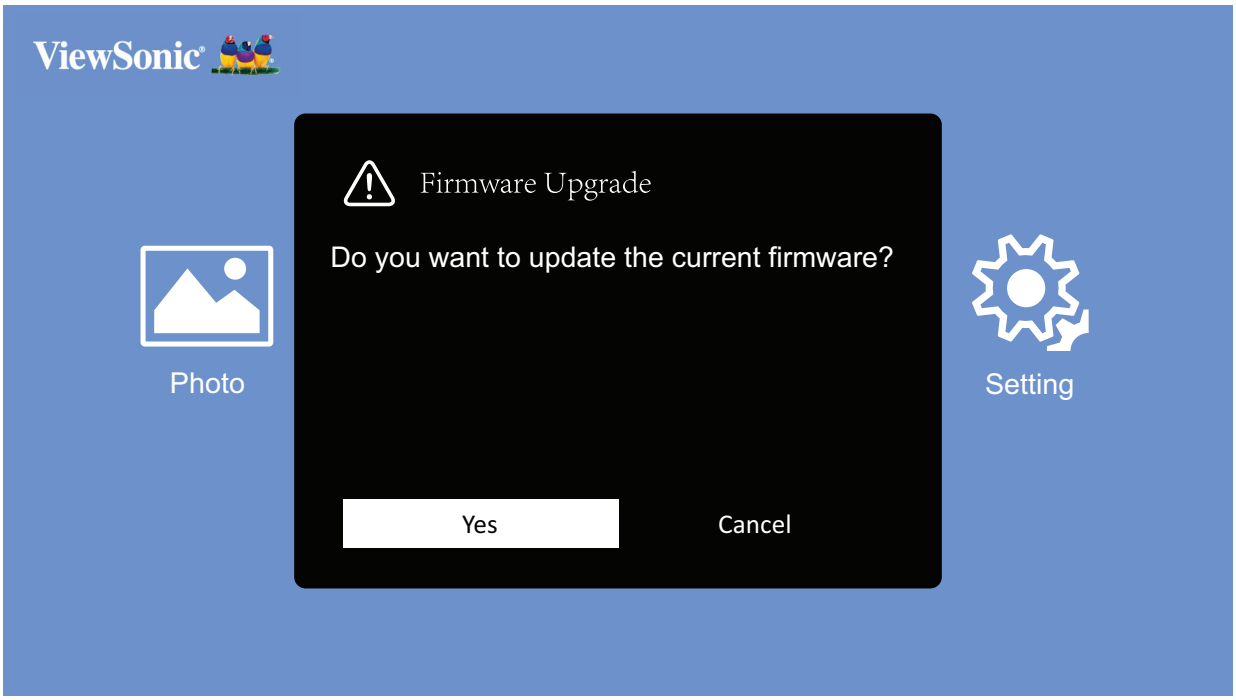
注意事項： アップグレードプロセス中に電源コードまたはUSBを抜かないでください。

USBによるファームウェア更新

1. ViewSonic Webサイトから最新バージョンをダウンロードして、ファイルをUSBデバイスにコピーします。

   注意事項： USBフォーマット：FAT32

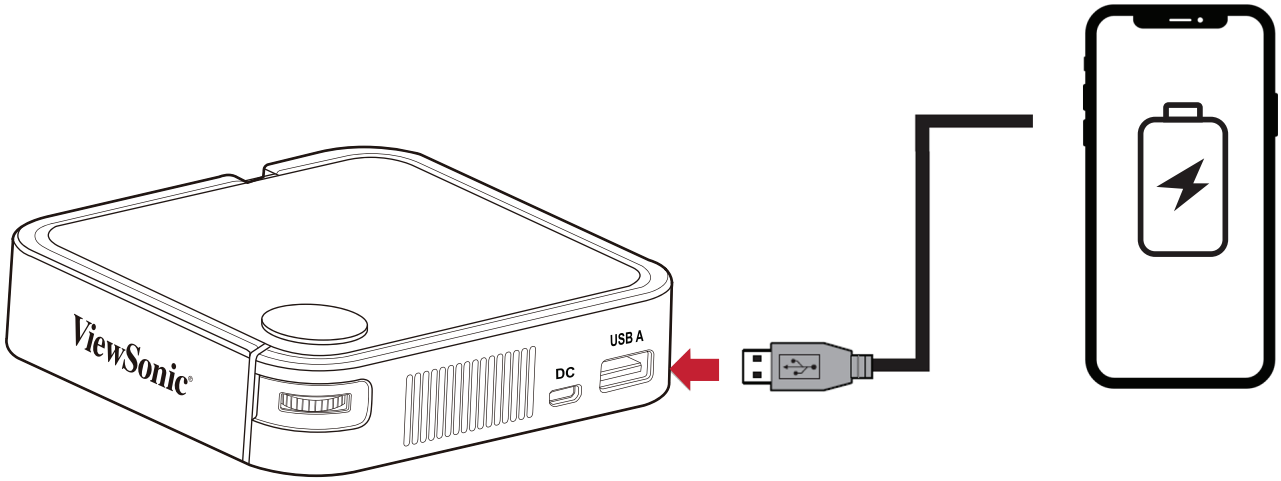
2. プロジェクターの電源を入れ、新しいファームウェアの入ったUSBを差し込みます。



3. システムは上記のダイアログメッセージを表示します。
4. **Yes（はい）**を選択すると、更新プロセスの開始時に進行状況バーが表示されます。
5. 100%に達した後、プロジェクターは再起動します。全体のプロセスは約5分かかります。
6. ファームウェアの更新後、プロジェクターを再起動するために数分かかります。

電源バンク機能

プロジェクターは、モバイルデバイスの電源バンクとしても機能します。



モバイルデバイスを充電するには：

1. **Power（電源）スイッチ**を押してプロジェクターの電源を切ります。
2. プロジェクタの**USB タイプAポート**を使用して、モバイルデバイスに接続します。
3. 5V/1Aの電力をモバイルデバイスに提供できます。

注意事項： 電源バンク機能は、プロジェクターの電源がオフの場合にのみ機能します。

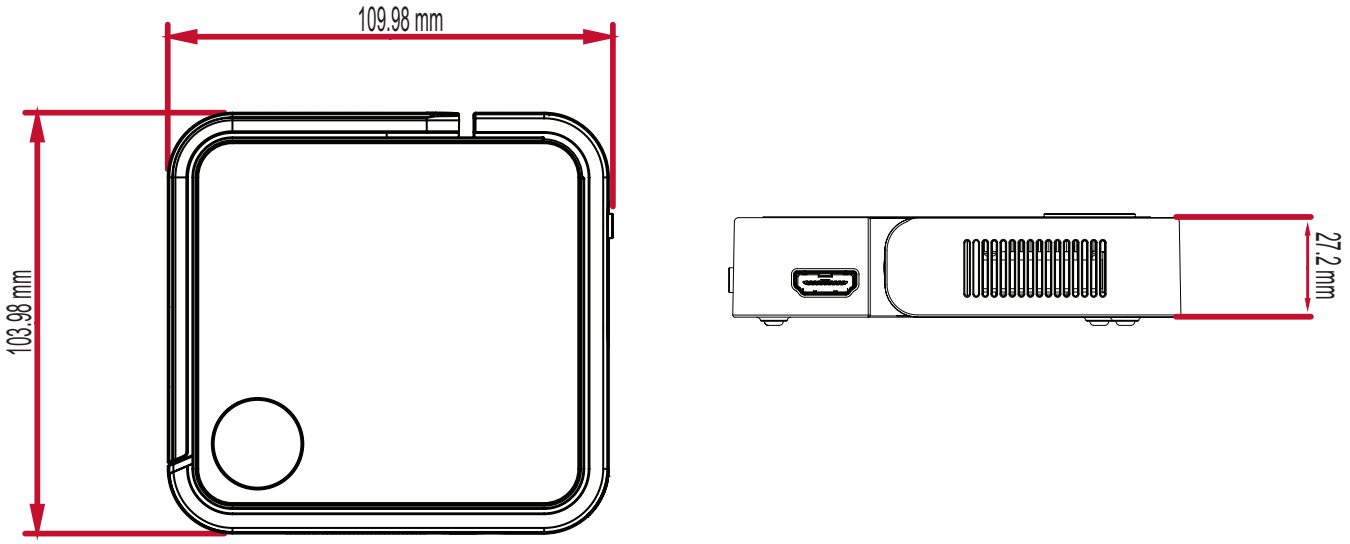
> 付録

仕様

項目	区分	仕様
プロジェクター	タイプ	0.2″ WVGA、LED
	画面サイズ	24″～100″
	投射距離	0.64-2.66 m（39″ @ 1 m）
	レンズ	F = 1.7、f = 7.5 mm
	光学ズーム	固定
	光源タイプ	RGB LED
	光源寿命（通常）	最大30,000時間
	表示色	10億7000万色
	キーストーン	-/+ 40（垂直）
	バッテリー容量	5000 mAh、3.7V
入力信号	HDMI	f_h：15h～135KHz、f_v：23～120Hz、
解像度	標準	854 x 480
	サポート	VGA（640 x 480）からFullHD（1920 x 1080）
入力	HDMI	1（HDMI 1.4、HDCP 1.4）
	USBタイプA	1（USB 2.0リーダー、電源と共有）
	マイクロUSB	1（電源入力）
出力	スピーカー	2Wキューブx 1
	USBタイプA（電源）	1（USB 2.0、5V/1A、USBリーダーと共有）
電源アダプタ	入力電圧	100-240VAC, 50/60 Hz (自動切替)
動作環境	気温	0°C～40°C (32°F～104°F)
	湿度	0%～90% (非結露)
寸法	寸法 (W x H x D)	110 × 104 × 27 mm (4.3″ x 4.1″ x 1.06″)
重量	寸法	0.3 kg（0.67 ポンド）
電源モード	オン	8W（標準）
	オフ	< 0.5W（スタンバイ） <0.006W（電源オフ）

プロジェクターの寸法

110 mm（幅）x 104 mm（高さ）x 27 mm（奥行）



タイミングチャート

HDMIビデオタイミング

タイミング	解像度	水平周波数（KHz）	垂直周波数（Hz）	ドットクロック周波数（MHz）
480i	720（1440）x 480	15.73	59.94	27
480p	720 x 480	31.47	59.94	27
576i	720（1440）x 576	15.63	50	27
576p	720 x 576	31.25	50	27
720/50p	1280 x 720	37.5	50	74.25
720/60p	1280 x 720	45	60	74.25
1080/24P	1920 x 1080	27	24	74.25
1080/25P	1920 x 1080	28.13	25	74.25
1080/30P	1920 x 1080	33.75	30	74.25
1080/50i	1920 x 1080	28.13	50	74.25
1080/60i	1920 x 1080	33.75	60	74.25
1080/50P	1920 x 1080	56.25	50	148.5
1080/60P	1920 x 1080	67.5	60	148.5

HDMIサポートPCタイミング

解像度	リフレッシュレート（Hz）	水平周波数（KHz）	ドットクロック周波数（MHz）
640 x 480	59.94	31.469	25.175
	72.809	37.861	31.5
	75	37.5	31.5
720 x 400	70.087	31.469	28.3221
800 x 600	56.250	35.156	36
	60.317	37.879	40
	72.188	48.077	50
	75	46.875	49.5
1024 x 768	60.004	48.363	65
	70.069	56.476	75
	75.029	60.023	78.75
1152 x 864	75	67.5	108
1280 x 768	59.87	47.776	79.5
	74.893	60.289	102.25
1280 x 800	59.81	49.702	83.5
	74.934	62.795	106.5
1280 x 960	60	60	108
1280 x 1024	60.02	63.981	108
	75.025	79.976	135
1360 x 768	60.015	47.712	85.5
1400 x 1050	59.978	65.317	121.75
1440 x 900	59.887	55.935	106.5
	60	55.469	88.75
	74.984	70.635	136.75
1600 x 1200	60	75	162
1680 x 1050	59.883	64.674	119.000
	59.954	65.29	146.25

LED インジケーター

ライト	詳細
青	電源オン
赤	スタンバイモード
赤	プロジェクターの充電中
赤からオフ	バッテリーは完全に充電されています

用語説明

本章では、全てのプロジェクターモデルで使用される用語について説明します。全ての用語は、アルファベット順に記載しております。

注意事項：お使いのプロジェクターに該当しない用語もあります。

A

Aspect Ratio（アスペクト比）
画像の幅と画像の高さの比率を表します。

B

Brightest Mode（最も明るいモード）
投影画像の明るさを最大にします。このモードは、プロジェクターを明るい部屋で使用する場合など、非常に高い輝度が必要な環境に最適です。

Brightness（輝度）
スクリーン画像の輝度レベルを調整します。

C

Color（色）
彩度を調整します。

Color Temp（色温度）
特定の色温度を選択し、更にカスタマイズした視聴設定をすることができます。

Contrast（コントラスト）
画面の明暗を調整することができます。

F

Focus（フォーカス）
投影画像の鮮明度を手動で向上させます。

H

HDMI
単一のケーブルを介してビデオとオーディオを送信するために使用されるオーディオ/ビデオインターフェイス。

I

Information（インフォメーション）
タイミングモード（ビデオ信号入力）、プロジェクターのモデル番号、シリアル番号、およびViewSonic®WebサイトのURLを表示します。

K **Keystone（キーストーン）**
角度のある面に投影することによって生じる画像の歪み。

L **Light Source Level（光源レベル）**
輝度レベルと消費電力を調整するために、通常モードまたはエコモードを使用します。

M **Movie Mode（映画モード）**
カラフルな映画、デジタルカメラのビデオクリップ、またはPC入力によるDVに適しているピクチャモード。暗い場所での使用に最適です。

S **Sharpness（シャープネス）**
画質を調整します。

トラブルシューティング

本章では、プロジェクターを使用するにあたり、発生する可能性がある問題と対処方法を記載します。

問題	解決策
プロジェクターの電源が入らない	• 電源コードがプロジェクターとコンセントに正しく接続されていることを確認してください。 • 冷却プロセスが完了していない場合は、終了するまで待ってからもう一度プロジェクターの電源を入れてください。 • 上記の方法でうまくいかない場合は、別のコンセントまたは同じコンセントで別の電気機器を試してください。 • バッテリーの電力が残っていることを確認してください[1]、または外部電源（5V/2A）が必要です。.
画像が表示されない	• ビデオソースケーブルが正しく接続され、ビデオソースがオンになっていることを確認してください。 • 入力ソースが自動的に選択されていない場合は、プロジェクターまたはリモコンのSource（ソース）キーで正しいソースを選択してください。
画像がぼやけている	• フォーカスリングを調整して、投影レンズの焦点を正しく合わせてください。 • プロジェクターとスクリーンが正しく整列していることを確認してください。必要に応じて、プロジェクターの高さ、および投影角度と方向を調整してください。
リモコンが機能しない	• リモコンとプロジェクターの間に障害物がなく、それらが互いの8 m（26フィート）以内にあることを確認してください。 • 電池が切れている可能性があります。確認して、必要に応じて交換してください。
プロジェクター/システムはフリーズしており、応答しません	• ペーパークリップを使用して、プロジェクターの背面にある**Reset（リセット）**ボタンに慎重に挿入して、デバイスをリセットしてください。

1 デバイスを長期間使用していない場合、最初にバッテリーを2時間（5V/2A）充電する必要がある場合があります。

メンテナンス

お手入れの際の注意

- プロジェクターのお手入れを行う際は、必ず電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。
- プロジェクターから部品を取り外さないでください。プロジェクターの部品を交換する必要がある場合は、ViewSonic®または販売店にお問い合わせください。
- 絶対にケースに直接液体をスプレーしたり、かけたりしないでください。
- プロジェクターは十分注意してお取扱いください。傷がついた場合、跡が残る可能性があります。

レンズを清掃する

- ほこりを取り除くために圧縮空気のキャニスターを使用してください。
- それでもレンズが汚れている場合は、レンズクリーニングペーパーを使用するか、レンズクリーナーで柔らかい布を湿らせて、表面をやさしく拭いてください。

注意： レンズを研磨剤でこすらないでください。

ケースのお手入れ

- 柔らかい、糸くずの出ない乾いた布で汚れやほこりを取り除いてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量ケースにつけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

注意： ワックス、アルコール、ベンゼン、シンナー、その他の化学洗剤を絶対に使用しないでください。

プロジェクターを保管する

プロジェクターを長期間保管する場合は、次の手順を実行してください。

- 保管場所の温度と湿度が推奨範囲内であることを確認してください。
- アジャスターフットを完全に引き込みます。
- リモコンから電池を取り出します。
- プロジェクターを、元の梱包材または同等の梱包材で梱包してください。

免責事項

- ViewSonic®は、レンズまたはケースにアンモニアまたはアルコールベースのクリーナーを使用することはお勧めしません。いくつかの化学洗浄剤は、プロジェクターのレンズおよび/またはケースを損傷することが報告されています。
- ViewSonic®は、アンモニアやアルコールベースの洗剤の使用に起因する損傷の一切の責任を負いません。

> 規制およびサービス情報

コンプライアンス情報

本セクションでは、関連するすべての要件と規制に関する声明を扱います。確認された対応用途は、本体上の銘板ラベルおよび関連マーキングを参照してください。

FCCコンプライアンス声明

本装置は、FCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に従うものとします：(1) 本装置は有害な干渉を引き起こさない場合があります。(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければなりません。本装置は、FCC規則パート15に従って試験され、クラスBデジタル装置の制限に準拠していることが判明しています。

これらの制限は、住宅における設置で有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こした場合（装置の電源を入れ直して判断できます）、次のいずれかの方法で干渉を是正するようにしてください。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変えてください。
- 本装置と受信機の間隔を広げてください。
- 受信機が接続されているコンセントとは別のコンセントに本装置を接続してください。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

警告：コンプライアンス担当者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、本装置の操作権限が失われる可能性があることに注意してください。

欧州諸国のCE適合

本装置は、EMC指令2014/30/EUおよび低電圧指令2014/35/EUに準拠しています。

次の情報は、EU加盟国のみに適用されます：

右側のマークは、廃電気電子機器指令2012/19/EU（WEEE）に準拠しています。このマークは、本装置を未分類の地方自治体の廃棄物として処分せず、現地の法律に従って回収および回収システムを使用する必要があることを示しています。

RoHS2コンプライアンス宣言

本製品は、欧州議会および理事会指令2011/65/EU（電気・電子機器における特定の有害物質の使用制限に関する指令（RoHS2指令））に準拠して設計・製造されており、欧州技術適合委員会（TAC）が発行する以下の最大濃度値に適合しているとみなされます：

物質	提案された最大濃度	実際の濃度
鉛（Pb）	0.1%	< 0.1%
水銀（Hg）	0.1%	< 0.1%
カドミウム（Cd）	0.01%	< 0.01%
六価クロム（$Cr6^{+}$）	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ビフェニル（PBB）	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ジフェニルエーテル（PBDE）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（DEHP）	0.1%	< 0.1%
Benzyl butyl phthalate (BBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジブチル（DBP）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジイソブチル（DIBP）	0.1%	< 0.1%

上記のような製品の特定のコンポーネントは、下記のRoHS2指令の附属書IIIの下で免除されています。免除されているコンポーネントの例を以下に挙げます：

- 以下を超えない特殊用途用冷陰極蛍光灯および外部電極蛍光灯（CCFLおよびEEFL）の水銀（ランプあたり）：
  - » 短いランプ（500mm）：ランプあたり最大3.5 mg。
  - » 中程度のランプ（500 mm～1,500 mm）：ランプあたり最大5 mg。
  - » 長いランプ（1,500 mm以上）：ランプあたり最大13 mg。
- 陰極線管のガラス中の鉛。
- 重量0.2 %を超えない蛍光灯のガラス中の鉛。
- 重量0.4 %までの鉛を含むアルミニウムの合金元素としての鉛。
- 鉛を重量4 %まで含有する銅合金。
- 高融点温度はんだ中の鉛（すなわち、鉛を重量85 %以上含む鉛ベースの合金）。
- コンデンサに誘電体セラミック以外のガラスまたはセラミックの鉛を含む電気および電子部品（例えば、圧電素子、またはガラスまたはセラミックマトリックス化合物中）。

インドの有害物質規制

有害物質規制に関する声明（インド）。本製品は、「インドE廃棄ルール2011」に準拠しており、鉛、水銀、六価クロム、ポリ臭素化ビフェニルまたはポリ臭素化ジフェニルエーテルに対する濃度が0.1重量%、カドミウムに対する濃度が0.01重量%を超えることが禁止されています。ただし、規則の附属書2に定められた免除を除きます。

製品ライフサイクル終了時の製品の廃棄

ViewSonic®は環境を尊重し、環境に配慮した緑化に取り組んでいます。よりスマートな、よりグリーンなコンピュティングに参加していただきありがとうございます。詳細については、ViewSonic®のWebサイトをご覧ください。

米国およびカナダ：

https://www.viewsonic.com/us/go-green-with-viewsonic

欧州：

https://www.viewsonic.com/eu/go-green-with-viewsonic

台湾：

https://recycle.epa.gov.tw/

著作権情報

Copyright© ViewSonic Corporation, 2024. All rights reserved. 版権所有。

Macintosh 及び Power Macintosh はアップル社Apple Inc.の登録商標です。

Microsoft、Windows 及び Windows ロゴは米国及び他諸国のマイクロソフト社の登録商標です。

ViewSonic®、3羽の鳥のロゴはViewSonic® Corporationの登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。DPMS、DisplayPort 及び DDC は VESA の商標です。

ENERGY STAR® は米国環境保護庁（EPA）の登録商標です。

ENERGY STAR® パートナーとして、ViewSonic® Corporationは本製品がエネルギー効率のための ENERGY STAR® ガイドラインに準拠することを決定しています。

免責条項： ViewSonic® Corporationは, 本書における技術的または編集上の誤りについてその責を負いません。また、本資料の提供または本製品の動作或いは使用に起因する二次的または間接的損害についてもその責を負いません。

製品の継続的な品質向上のために、ViewSonic® Corporationは製品の仕様を予告なしに変更することができます。本文書の内容は予告なしに変更されることがあります。

本書のいかなる部分も、ViewSonic®Corporationから事前に書面による許可を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複写、複製、転送することを禁じます。

M1_Mini_UG_JPN_1b_20240202

カスタマーサポート

技術サポート、または製品サービスについては下記ウェブサイトをご覧ください。

注意事項：製品のシリアル番号が必要です。

国/地域	ウェブサイト	国/地域	ウェブサイト
アジア太平洋およびアフリカ			
オーストラリア	www.viewsonic.com/au/	バングラデシュ	www.viewsonic.com/bd/
中国 (China)	www.viewsonic.com.cn	香港 (繁體中文)	www.viewsonic.com/hk/
香港（英語）	www.viewsonic.com/hk-en/	インド	www.viewsonic.com/in/
インドネシア	www.viewsonic.com/id/	イスラエル	www.viewsonic.com/il/
日本 (Japan)	www.viewsonic.com/jp/	韓国	www.viewsonic.com/kr/
マレーシア	www.viewsonic.com/my/	中東	www.viewsonic.com/me/
ミャンマー	www.viewsonic.com/mm/	ネパール	www.viewsonic.com/np/
ニュージーランド	www.viewsonic.com/nz/	パキスタン	www.viewsonic.com/pk/
フィリピン	www.viewsonic.com/ph/	シンガポール	www.viewsonic.com/sg/
臺灣 (Taiwan)	www.viewsonic.com/tw/	タイ	www.viewsonic.com/th/
ベトナム	www.viewsonic.com/vn/	南アフリカとモーリシャス	www.viewsonic.com/za/
アメリカ			
米国	www.viewsonic.com/us	カナダ	www.viewsonic.com/us
ラテンアメリカ	www.viewsonic.com/la		
欧州			
欧州	www.viewsonic.com/eu/	フランス	www.viewsonic.com/fr/
Deutschland	www.viewsonic.com/de/	Қазақстан	www.viewsonic.com/kz/
Россия	www.viewsonic.com/ru/	España	www.viewsonic.com/es/
Türkiye	www.viewsonic.com/tr/	Україна	www.viewsonic.com/ua/
英国	www.viewsonic.com/uk/		

限定保証

ViewSonic®プロジェクター

保証内容：

ViewSonic®は、保証期間中、通常の使用の下で、製品に材料や製造上の欠陥がないことを保証します。保証期間中に製品の材料または製造上の欠陥が判明した場合、ViewSonic®は、唯一の救済策として、修理または類似の製品に交換します。交換用の製品または部品には、再生または改装された部品またはコンポーネントが含まれる場合があります。

通常使用の場合の3年間限定保証：

南北アメリカでは、下記の1年間の限定保証が適用されます。ランプを除くすべての部品の保証期間は3年間、工作に対する保証期間は3年間、元のランプの保証期間は1年間です（最初の消費者の購入日を基準とします）。

その他の地域または国：保証情報については、最寄りの販売店または最寄りのViewSonic®オフィスに確認してください。

多用される場合の1年間限定保証：

南北アメリカにおいて、プロジェクターの使用が1日の平均使用時間が14時間を超えるような、過酷な使用環境では、ランプを除くすべての部品の保証期間は1年間、工作に対する保証期間は1年間、元のランプの保証期間は90日間です（最初の消費者の購入日を基準とします）。欧州：ランプを除くすべての部品の保証期間は1年間、工作に対する保証期間は1年間、元のランプの保証期間は90日間です（最初の消費者の購入日を基準とします）。その他の地域または国：保証情報については、最寄りの販売店または最寄りのViewSonic®オフィスに確認してください。ランプの保証は、契約条件、検証および承認に従います。メーカーが設置したランプのみに適用されます。別途購入したアクセサリーランプは、すべて90日間保証されます。

保証対象者：

この保証は、最初の消費者購入者にのみ有効です。

保証対象外：

1. シリアル番号が破損、変更、または削除された製品。

2. 以下に起因する損傷、劣化、または誤動作：

» 事故、誤用、怠慢、火災、洪水、雷、または自然災害、不正な製品の変更、または製品に付属の説明書の不順守。

» 製品仕様外の操作。

» 通常の使用目的以外での、または通常の条件下以外での製品の操作。

» ViewSonic®の認可を受けていない者による修理または修理の試み。

» 出荷による製品の損傷。

» 製品の取り外しまたは取り付け。

» 電力の変動や停電など、製品外部の原因。

» ViewSonicの仕様を満たしていない消耗品または部品の使用。

» 通常の損耗。

» 製品の欠陥に関係しないその他の原因。

3. 取り外し、設置、設定サービス料金。

サービスを受ける方法：

1. 保証サービスを受ける方法については、ViewSonic®カスタマサポートにお問い合わせください（「カスタマーサポート」のページを参照してください）。製品のシリアル番号を提供してください。

2. 保証サービスを受けるために、以下を提供してください：(a) 元の日付付き売上伝票、(b) 名前、(c) 住所、(d) 問題の説明、(e) 製品のシリアル番号。

3. 元のコンテナに保管された製品を認可されたViewSonic®サービスセンターまたはViewSonic®に持ち込むか、料金前払いで出荷してください。

4. 最寄りのViewSonic®サービスセンターの追加情報または名称については、ViewSonic®にお問い合わせください。

黙示の保証の制限：

商品性および特定の目的への適合性を含め、ここに記載されている内容を超える明示または黙示の保証はありません。

損害の除外：

ViewSonicの責任は、製品の修理または交換の費用に限られます。ViewSonic®は、以下の責任を負わないものとします：

1. 不具合に起因する損害、製品の使用の喪失、時間の損失、利益の損失、事業機会の喪失、のれんの喪失、取引関係への干渉、または、その他の商業的損失（たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも）。
2. 偶発的、派生的、またはそれ以外のその他の損害。
3. 他の当事者による顧客に対するクレーム。

州法の効果：

本保証は、お客様に特定の法的権利を付与するものであり、また地方自治体ごとに異なるその他の権利を有する場合があります。一部の地方自治体では、黙示の保証の制限を認めない、または、付随的または間接的な損害の除外を認めないため、上記の制限および除外が適用されない場合があります。

米国およびカナダ外の販売：

米国およびカナダ以外で販売されるViewSonic®製品の保証情報とサービスについては、ViewSonic®またはお近くのViewSonic®販売店にお問い合わせください。

中国本土（香港、マカオ、台湾除く）における本製品の保証期間は、保守保証保証書の条件に従います。

欧州およびロシアのユーザーの場合、提供される保証の詳細は、次のURLを参照してください：http://www.viewsonic.com/eu/の「サポート/保証情報」。

UGにおけるプロジェクター保証期間テンプレート
VSC_TEMP_2005

メキシコの限定保証

ViewSonic®プロジェクター

保証内容：

ViewSonic®は、保証期間中、通常の使用の下で、製品に材料や製造上の欠陥がないことを保証します。保証期間中に製品の材料または製造上の欠陥が判明した場合、ViewSonic®は、唯一の救済策として、修理または類似の製品に交換します。交換用の製品または部品には、再生または改装された部品またはコンポーネントおよび付属品が含まれる場合があります。

保証期間：

ランプを除くすべての部品の保証期間は3年間、工作に対する保証期間は3年間、元のランプの保証期間は1年間です（最初の消費者の購入日を基準とします）。

ランプの保証は、契約条件、検証および承認に従います。メーカーが設置したランプのみに適用されます。

別途購入したアクセサリーランプは、すべて90日間保証されます。

保証対象者：

この保証は、最初の消費者購入者にのみ有効です。

保証対象外：

1. シリアル番号が破損、変更、または削除された製品。

2. 以下に起因する損傷、劣化、または誤動作：

- » 事故、誤用、怠慢、火災、洪水、雷、または自然災害、不正な製品の変更、不正な修理の試み、または製品に付属の説明書の不順守。
- » 出荷による製品の損傷。
- » 電力の変動や停電など、製品外部の原因。
- » ViewSonic®の仕様を満たしていない消耗品または部品の使用。
- » 通常の損耗。
- » 製品の欠陥に関係しないその他の原因。

3. 長期間にわたって静止画像が製品上に表示された場合に生じる、「画像焼き付け」として一般に知られている条件を示す製品。

4. 取り外し、設置、保険、および、設定サービス料金。

サービスを受ける方法：

保証サービスを受ける方法については、ViewSonic®カスタマサポートにお問い合わせください（添付の「カスタマーサービス」のページを参照してください）。製品のシリアル番号を提供する必要がありますので、スペースに購入時に提供されている製品情報を記録しておいてください。保証請求をサポートするために購入の領収書を保管してください。

記録のために

製品名：_____ モデル番号：_____

文書番号：_____ シリアル番号：_____

購入日：_____ 延長保証の購入？_____（はい/いいえ）

はい場合、保証期限はいつですか？_____

1. 保証サービスを受けるために、以下を提供してください：(a) 元の日付付き売上伝票、(b) 名前、(c) 住所、(d) 問題の説明、(e) 製品のシリアル番号。
2. 元のコンテナに保管された製品を認可されたViewSonic®サービスセンターに持ち込むか、出荷してください。
3. 保証付き製品の往復輸送費はViewSonic®により支払われます。

黙示の保証の制限：

商品性および特定の目的への適合性を含め、ここに記載されている内容を超える明示または黙示の保証はありません。

損害の除外：

ViewSonic®の責任は、製品の修理または交換の費用に限られます。ViewSonic®は、以下の責任を負わないものとします：

1. 不具合に起因する損害、製品の使用の喪失、時間の損失、利益の損失、事業機会の喪失、のれんの喪失、取引関係への干渉、または、その他の商業的損失（たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも）。
2. 偶発的、派生的、またはそれ以外のその他の損害。
3. 他の当事者による顧客に対するクレーム。
4. ViewSonic®の認可を受けていない者による修理または修理の試み。

メキシコ国内の販売&認定サービス（Centro Autorizado de Servicio）の連絡先：

製造者および輸入者の名所、所在地：
México, Av. de la Palma #8 Piso 2 Despacho 203, Corporativo Interpalmas,
Col. San Fernando Huixquilucan, Estado de México
電話：(55) 3605-1099 http://www.viewsonic.com/la/soporte/index.htm

NÚMERO GRATIS DE ASISTENCIA TÉCNICA PARA TODO MÉXICO: 001.866.823.2004

エルモシヨ：
Distribuciones y Servicios Computacionales SA de CV.
Calle Juarez 284 local 2
Col. Bugambilias C.P: 83140
電話：01-66-22-14-9005
メール：: disc2@hmo.megared.net.mx

ビヤエルモサ：
Compumantenimietnos Garantizados, S.A. de C.V.
AV. GREGORIO MENDEZ #1504
COL, FLORIDA C.P. 86040
電話：01 (993) 3 52 00 47 / 3522074 / 3 52 20 09
メール：compumantenimientos@prodigy.net.mx

Puebla, Pue.（マトリス）：
RENTA Y DATOS, S.A. DE C.V. 所在地：
29 SUR 721 COL. LA PAZ
72160 PUEBLA, PUE.
電話：01(52).222.891.55.77 CON 10 LINEAS
メール：datos@puebla.megared.net.mx

Veracruz, Ver.:
CONEXION Y DESARROLLO, S.A DE C.V. Av.
Americas # 419
ENTRE PINZÓN Y ALVARADO
Fracc. Reforma C.P. 91919
電話：01-22-91-00-31-67
メール：gacosta@qplus.com.mx

チワワ：
Soluciones Globales en Computación
C. Magisterio # 3321 Col. Magisterial
Chihuahua, Chih.
電話：4136954
メール：Cefeo@soluglobales.com

クエルナバカ：
Compusupport de Cuernavaca SA de CV
Francisco Leyva # 178 Col. Miguel Hidalgo
C.P. 62040, Cuernavaca Morelos
電話：01 777 3180579 / 01 777 3124014
メール：: aquevedo@compusupportcva.com

Distrito Federal:
QPLUS, S.A. de C.V.
Av. Coyoacán 931
Col. Del Valle 03100, México, D.F.
電話：01(52)55-50-00-27-35
メール：gacosta@qplus.com.mx

Guadalajara, Jal.:
SERVICRECE, S.A. de C.V.
Av. Niños Héroes # 2281
Col. Arcos Sur, Sector Juárez
44170, Guadalajara, Jalisco
電話：01(52)33-36-15-15-43
メール：mmiranda@servicrece.com

Guerrero Acapulco:
GS Computación (Grupo Sesicomp)
Progreso #6-A, Colo Centro
39300 Acapulco, Guerrero
電話：744-48-32627

モンテレー：
Global Product Services
Mar Caribe # 1987, Esquina con Golfo Pérsico
Fracc. Bernardo Reyes, CP 64280
Monterrey N.L. México
電話：8129-5103
メール：: aydeem@gps1.com.mx

メリダ：
ELECTROSER
Av Reforma No. 403Gx39 y 41
Mérida, Yucatán, México CP97000
電話：(52) 999-925-1916
メール：rrrb@sureste.com

Oaxaca, Oax.:
CENTRO DE DISTRIBUCION Y
SERVICIO, S.A. de C.V.
Murguía # 708 P.A., Col. Centro, 68000, Oaxaca
電話：01(52)95-15-15-22-22
FAX：01(52)95-15-13-67-00
メール：gpotai2001@hotmail.com

ティファナ：
STD
Av Ferrocarril Sonora #3780 L-C
Col 20 de Noviembr
Tijuana, Mexico

米国のサポート：
ViewSonic® Corporation
381 Brea Canyon Road, Walnut, CA. 91789 USA
電話：800-688-6688
メール：http://www.viewsonic.com

UGのプロジェクターメキシコ保証期間テンプレート
VSC_TEMP_2006

ViewSonic®